

文書係

電信寫

PH.4.0.1

昭和二一 一七七〇 平 德島 五月一日 一五〇〇 發 絡設  
本省 二日〇九〇〇 着 德島縣知事

(勞務月報提出ノ旨)

四月分勞務月報  
A七〇〇B七九二〇九〇〇D三八八五三五E無シ (了)  
配付先 文、電、絡秘書、絡設營

外務省

電信寫

PH.4.0.1

昭和二一 一九三三 平 愛知 五月一日 一五八發 絡設  
本省 五月六日 一二三二着 愛知縣知事

(勞務月報)

占領軍用勞務者供出月報四月分  
(A)八一三二出八一三二(C)四六六(出)一九六二四三八三〇(出)〇  
配布先 文、電、秘書、設營 (了)

外務省

8492

8491

RH'-0020

0105

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan

電信寫

P. 4. 4. 0. 1

昭和二一 一九三一 平 富山五月一日 三三九發 給設  
五月六日 富山縣内務部長

終 連 次 長

(警察無線經由)

(勞務月報)

勞務月報四月分

A、大工二五名、人夫一八二名、建具工一六名、塗裝工三名(全部日傭勞務者)

B、大工二七名、人夫一六名、建具工一六名、塗裝工三名

C、ナシ、D二一八四件、Eナシ

配布先 文、電、秘書、設營

(丁)

外 務 省

電信寫

P. 4. 4. 0. 1

昭和二一 一七八五 平 富山五月二日 三三九發 給設  
本署 五月一日 四〇番 富山縣知事

終 結 股 務 部 長

(面諭)

(勞務員報報告ノ件)

勞務月報五月分

A、五一八

B、四九三

C、五一四

D、五三八一九六一八

E、ナシ

(丁)

配布先 文、電、終股部長、終股管

外 務 省

電信寫

P. 440.1

昭和二一 一七九〇 平 岡山 五月二日 一六三〇 陸設  
本管 三日 一七三五 陸  
岡山縣民生局長

總建設營部長

(四月分勞務供出及賃金支拂状況)

四月分勞務供出及賃金支拂状況

A、三六七三

B、三六八六

C、三一五二

D、一九一三 三八三三

E、七二二三

郵希元 文、其、次長、給設部長、給秘、給設庶、管、

(丁)

外務省

記帳済

6136

電信寫

P. 440.1

昭和二一 一八一〇 平

鳥取 五月二日 一四〇五 陸設  
本省 三日 九二五 着

吉田 總裁

鳥取縣知事

(勞務月報ノ件)

設營部長へ

進駐軍ニ關スル勞務月報

A 一七八一六

B 五九四

D 五三八六〇 圓九七錢

E ナ

配布先 文、電、絡屬、絡設營

(丁)

外務省

記帳済

6135

100

2

軍ヨリ引續物資ヲ市役所ニ於テ無償配給  
 一人ニ付二〇〇瓦  
 配布先 文、電、給秘、給敵營

(了)

外務省

0198

電信寫

P4,4,0,1

昭和二一 一八一九 平 横須賀 五月二日一〇〇〇時 終  
 本 省 三日一九二〇時  
 吉田 總 裁 高岡 事務局長  
 第四〇號 (勞務月報ニ關スル件)  
 實電合第七二號ニ關シ  
 四月末ニ於ケル調査左ノ通り  
 A 四、六五五、五人  
 B 四六一八、五人  
 C 五一二八三人  
 D 五一八三七六三三圖一五錢  
 進駐以來累計二二、〇八七、一一五圖八一錢  
 E 小麥二二〇、〇一〇斤  
 押麥七、〇五九斤 穀價格五四、三八五圖九七錢但シ右ハ聯合國

記帳済

外務省

0197

RH'-0020

0109

電信寫

P. 440.1

昭和二一 一八〇〇 平 新潟 五月二日一六三〇發 絡股  
終連設營部長 本省 三日〇九〇〇着 新潟縣知事

(勞務月報提出ノ件)

勞務月報

ハ) 四七一(四) 四六九(三) 三三六(三) 三六三、一七(四) 無シ

配付先 文、電、絡秘書、絡設營

(了)



外務省

0159

電信寫

P. 440.1

昭和二一 一八九三 平 靜岡 五月二日一六四〇發 絡設

設營部長

(勞務月報ニ關スル件)

A 六九

B 六九

C 四七

D 一七三・〇四五、一五

E 無シ

配布先 文、電、絡設部長、絡設營

(了)

外務省

0200

RH'-0020

0110

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

P44.0.1

昭和二十一 一九二七 平 三重 五月二日二三〇發  
本省 七日一二〇着  
吉田總裁  
三重縣知事

(警察無線經由)

(勞務月報)

設營部長へ

進駐軍關係勞務月報詳報ノ件

四月分月報左記ノ通報告ス

A、一一二名

B、一一一名

C、一一四名

D、一九四三八圓九八錢

E、該當ナシ

配布先、文、電、絡祕、絡設營

外務省

記録簿

0207

電信寫

P44.0.1

昭和廿一 一九二四 平 佐賀 五月二日一〇〇發  
本省 五月七日一二〇着  
佐賀縣内務部長  
絡設

終戰大臣

(警察無線經由)

(勞務月報)

勞務月報四月分

A 五四四、B 五六三、C 六九二、D 二二九九四〇圓〇五錢

E ナシ

(了)

配布先、文、電、絡祕書、設營

外務省

0202

電信寫

24401

總 番 號 七四二〇  
 符 號 平  
 昭 和 廿 一 年 五 月 二 日 一 三 時 〇 〇 分  
 主 管 設 營

各 都 道 府 縣 長 官  
 地 方 事 務 局 長 ( 委 員 會 出 張 所 )

終 運 總 裁

合 第 一 五 五 號

( 勞 務 月 報 = 關 ス ル 件 )

四 月 分 勞 務 月 報 速 報 = 際 シ テ ハ 貴 廳 ヨ リ 地 方 勞 務 士 官 ニ 報 告 セ ル  
 モ ノ ヲ 其 儘 報 告 ア リ 度 、 總 司 令 部 ニ 於 テ 地 方 事 務 部 ヨ リ 集 メ タ ル  
 モ ノ ト 當 局 ニ テ 各 廳 ヨ リ 集 メ タ ル モ ノ ト 差 異 ア ル 例 ア リ テ 何 レ カ  
 眞 ナ ル カ 判 斷 不 能 ナ ル モ ノ ア リ 、 又 平 均 賃 銀 即 チ リ ヲ B ニ テ 割 リ  
 タ ル モ ノ カ 甚 タ シ ク 過 大 若 ハ 過 少 ニ シ テ 數 字 ノ 妥 當 性 ヲ 疑 ハ シ ム  
 ル モ ノ ア リ 又 工 事 請 負 = 屬 ス ル 勞 務 者 ヲ 含 ミ ア ル モ ノ ア ル モ 右 ハ  
 除 外 セ ラ レ 度 、 右 御 留 意 ノ 上 至 急 電 信 ア リ 度

電信寫

24401

昭 和 一 八 二 四 平 該 埠 五 月 三 日  
 奉 省 三 日

附 發 將 股  
 該 埠 縣

吉 田 總 裁

( 勞 務 月 報 提 出 ノ 件 )

聯 合 軍 = 提 出 セ ル 四 月 分 勞 務 月 報

- A 常 備 一〇七名 日 備 八八二名
- B 常 備 一〇六名 日 備 八六九名
- C 常 備 一二〇名 日 備 一一四名
- D 常 備 五 月 支 拂 費 用 四 一 一 一 七 六 七
- E 該 當 無 シ

配 布 先 文 、 電 、 總 務 課 、 給 費 課

( 丁 )

記帳済

0204

記帳済

0203

外 務 省

電信寫

24.4.0.1

昭和二一 一八四二 平 松山 五月三日一五〇三發 絡設  
本省 四月一日四五着 變媛縣知事

吉田 總裁

(勞務月報訂正ノ件)

四月勞務月報一〇ノBニ八六四八二〇圓四〇錢トアルハ誤リニ付  
一七一九圓五〇錢ト訂正アリタシ  
配布先 文、電、絡設部長、絡設營

(了)

外務省

電信寫

24.4.0.1

昭和二一 一八二六 平 金澤 五月三日一六三〇發 絡設  
本省 五月四日八三〇着

吉田 總裁

石川縣知事

(至急)

(四月分勞務月報ニ關スル件)

貴電合第七二號ニ關シ

客年十二月十五日附拙信第五四號ニヨル四月勞務月報ハ

- A 四〇一、四人
- B 四〇一、四人
- C 七三二、一人
- D 三八六五八圓監監課
- E 三五四一圓九二錢

配布先 文、電、祕書、營

(了)

外務省

0205

0205



電信寫

P4401

昭和二一 一八三三 平 敦賀 五月三日 一〇五〇 發  
 本省 四月 八 七 着 絡股

吉田總裁  
 第三六號

(勞務月報ニ關スル件)

貴電合第一五五號ニ關シ  
 御訓令ハ其ノ都度縣廳へ連絡シ居ルモ月報速報共從前通り縣ヨリ  
 直接 報告ノコトトス念ノ爲メ (了)

配布先文、電、絡秘書、絡設營

福島出張所長

外務省

0208

電信寫

P4401

昭和二一 一八三四 平 大阪 五月三日 一五三〇 發  
 本省 四月 〇 八 四 一 着 小瀧事務局長

吉田總裁

第八三號(至念、?聞合々中)  
 (四月分勞務月報ニ關スル件)

設營部長

貴電合第一五五號接受セリ

大阪府四月分勞務月報

A、五〇五  
 B、五六九七  
 C、六五五三  
 D、三四六三六四〇圓七八錢  
 E、二二五九圓

配布先 文、電、絡秘書、絡設營

(了)

外務省

0207

記帳簿

電信寫

2440.1

昭和二一 一八二八 平 新潟 五月三日一六〇〇發 絡設  
本省 四月九〇着  
絡連施設部長 新潟縣

(勞務月報ニ關スル件)

貴電台第一五五號返

承知

(四)平均賃銀妥當性ヲ缺クル場合ハ從來支拂手續、手持金交付等、  
爲其ノ月分支拂不可能トナリタルトキ過小

又未支拂分ヲ一舉ニ支拂スルトキハ過大トナルコトアリ

(五)作業請負ハ計上スルモノナリヤ

配布先 文、電、絡秘書、絡設營

記帳済

0209

外務省

電信寫

2440.1

昭和二一 一八五八 平 高知 五月三日一四〇〇發 絡設  
本省 五日〇九二五着

終連次長

高知縣知事

(四月分勞務月報ニ關スル件)

四月分勞務月報

A、六三〇

B、七二六

C、六六九

D、五〇四、五八五圓九三錢

E、なし

配布先 文、電、絡祕、絡設營

(了)

記帳済

0210

外務省

電信寫

24.4.0.1

昭和二一 一九一九 平 青 森 五月三日一四二發 絡設

設 營 部 長

青森縣内政部長

(警察無線經由)

(四月分勞務月報)

A 一四五六 B 一五〇九 C 八九〇 D 七二五三四一圓五一錢

配ナシ

配布先 文、電、絡設部長、絡設營

(丁)

外務省

0212

電信寫

24.4.0.1

昭和二一 一九一八 平 岩 手 五月三日一六四發 絡設

設 營 部 長

岩手縣勤勞課長

(警察無線經由)

(勞務月報四月分)

(1) 六六五名 (2) 一六〇七名 (3) 一五七八名 (4) 五三八、〇一九、

六九錢 ナシ

配布先 文、電、絡設部長、絡設營

外務省

0211

電信寫

9440.1

昭和二一 一九三二 平 高知 五月五日 一〇四七發 絡設  
本省 七日 一〇一七着 高知縣知事

次 長

(警察無線經由)

(勞務月報)

四月分勞務月報

六三〇(七)七二六(五)六三九(四)五〇四五八五圓九五錢(ナ)

配布先 文、電、絡秘、絡設ノ營

(丁)

外務省

記

0213

電信寫

9440.1

昭和二一 一九三二 平 福島 五月三日 九二四發 絡設  
本省 七日 一一一四着 福島縣内務部長

次 長

(警察無線經由)

(勞務月報)

對進駐軍勞務月報四月分

六〇二(四)六一九(三)九七〇(四)三五六一三七八〇

配布先 文、電、絡秘、絡設ノ營

(丁)

外務省

記

0214

電信寫

2440/

昭和二一 一八四六 平 浦和 五月四日一〇三七發 絡設  
本省 五日一五〇〇着  
埼玉縣内務部長

(勞務月報提出方の件)

四月分勞務月報

A、常備一三六六、日備五九四三

B、常備一九二二、日備六三〇九、請負三二

C、常備一五八一、日備六〇三六、請負三二

D、常備八八二〇三七圓三〇錢、日備二七九七六五八圓六錢、  
請負二六八八〇圓

E、なし (了)

配布先 文、會、電、絡設部長、絡設營

外務省

記帳済

0216

電信寫

2440/

昭和二一 一八六四 平 神戸 五月四日一五一五發 絡設  
本省 五日〇九四〇着  
兵庫縣知事

(勞務月報ノ件)

四月分勞務月報

A、五〇二七人

B、五一六九人

C、四八三二人

D、五二八、一〇〇圓

E、なし (了)

配布先 文、電、絡設、絡設營

外務省

電信寫

PH 40.1

昭和二一 一八六一 平 高松 五月四日一五〇發 絡設  
本省 五日〇九三二着 香川縣知事

吉田 總裁 (勞務月報ニ關スル件)

勞務月報四月分

- A、一四六名
  - B、一四六名
  - C、一六九名
  - D、四九、二一四圓也
  - E、二〇二圓五〇錢也
- 配布先 文、電、絡祕、絡設營

記帳済

0217

外務省

電信寫

PH 40.1

昭和二一 一八六七 平 大津 五月四日一五〇發 絡設  
本省 五日〇九四八着 滋賀縣知事

(四月分勞務月報ニ關スル件)

昭和二十一年四月勞務月報

- A、一〇三一人
  - B、一〇三一人
  - G、一一八六八
  - D、四五三、九一一圓
  - E、二六、三七一圓也
- 委細公信ス  
配布先 文、電、祕、絡設營

記帳済

0218

外務省

0119

RH'-0020

電信寫

PK40 /

昭和二一 一八五五 平 靜岡 五月四日一四二三發 絡設  
本省 五日〇九一五着 靜岡縣知事  
吉田 總裁  
(至急)

(四月分勞務月報ニ關スル件)  
四月分勞務月報電照ノ件(D)ノ金額ハ四月分ヲ先月ヨリ繰越シ、  
或ハ報告未済分ヲ含メタル額  
四月分トシテ支拂ハルヘキ金額ハ常備二十五人平均四八〇圓一、  
九六〇圓、日備四十四人一日二二圓二八、八九八圓、計四〇、八  
五八圓之アリ  
配布先 文、電、絡秘、絡設營

外務省

記帳済

0220

電信寫

PK40 /

昭和二一 一八六六 平 前橋 五月四日一四四三發 絡設  
本省 五日一四四五着 群馬縣知事  
總連 次長

(四月分勞務月報ノ分)  
四月分勞務月報  
A 一七九〇  
B 一七八一  
C 一四八〇  
D 七〇四、三八一圓  
E ナシ  
配布先 文、電、絡、絡設營

外務省

記帳済

0270

RH'-0020

0120

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan

電信寫

24.4.0.1

昭和二一 一八七三 平 大分 五月四日一六三〇發 絡設  
 五日一三四一着

設 營 部 長 大分縣内務部長  
 (勞務月報ニ關スル件)

四月分勞務月報

A 八五九名  
 B 八五六名  
 C 七二一名  
 D 一七七四五二圓六六錢  
 E 無し

平均賃金ニツイテハ後文  
 配布先 設營、秘、文、電

外務省

電信寫

24.4.0.1

昭和二一 一八六三 平 和歌山 五月四日一六三〇發 絡設  
 五日〇九三五着

吉 田 總 裁 佐藤事務局長

第三七號 (至急)  
 (勞務月報の件)

四月分勞務月報速報左の通り

A 四七〇  
 B 五二八  
 C 六一七  
 D 三一二、三三二圓四七錢  
 E 無し

配布先 文、電、絡秘、絡設營

外務省



電信寫

昭和一一 一九一四 平 富山 五月四日一六〇〇發 特設  
本署 六日 著 富山縣内務部長  
設 務 部 長  
（事務課長兼出）

（邊境軍務管理ニ關スル件）  
五月三日貴局ヨリ受ケタル電報ニ對スル一月ノ實銀額  
額「D」ヲ一日平均算出シ「B」ニテ除シタル額ニ對スル說明  
本署ニ於テハ四月ノ實銀額「D」ハ一月中ニ於ケル外務局  
ヨリ計受ケタル額ヲ記入シテリタル事ニテソノ月ニヨリ借受額  
ニ變動アル事メ前記ニヨリ計算シタル一人一日平均實銀額ニモ變  
動ヲ生スルモノナリ、ヨツテ實際ノ一日一人平均實銀額ハ前記計  
算ニヨリ算出スルハ不可ナリ又一日ニ購備シタル事務者ニ支拂フ  
ベキ實銀額ヲ記入スベキモノトスレバ支拂手續遅延スル事メ恐  
懼中央事務局請求ノ「D」ニヨル實際ノ支拂額ノ實銀額ヲ記入

外務省

0223

電信寫

スルモ之又前記同様一日一人平均實銀算出ハ妥當ナラス從前今後  
ハ一月中ニ購備シタル事務者ニ對シテ支拂遲延ノ發生シタル實銀額  
ヲ「D」ニ記載スル事ト致す  
總務先 文、留、電、次長、設務部長、秘書、設務、費、類

外務省

0224

電信寫

P4.4.0.1

外務省

昭二一 一九一七 平 五月四日 一〇二七 發 着 終設

吉田總裁

福井縣内務部長

(警察無線經由)

(四月分勞務月報ノ件)

四月分勞務月報ハ地方勞務主管ニ報告セルモノト差異ナシ、支拂  
賃銀ニ就テハ客年十二月二十六日以降ハ現地拂ナルモ四月分中ニ  
ハ右期日以前ノ未拂請求分ノ支拂額含マレキルタメ人員ト現實ニ  
支拂ビタル額銀總額トハ一致セズ  
觀布先 文、電、總務部長、総務課長、総務課、總務課、總務課

0226

電信寫

P4.4.0.1

外務省

昭和二一 一九一七 平 五月四日 一〇二七 發 着 終設

終運次長

秋田縣

(警察無線經由)

(勞務月報)

進駐軍勞務月報四月分

「イ」三五五 「ハ」三五二四 「ニ」四一七 「ホ」一三九一  
四三九一 「ヘ」ナシ

配布先 文、電、祕書、設營

記帳済

0225

電信寫

2440-1

昭和二十一 一九一六 平 山口 五月四日 一〇二〇 發 絡設  
本省 六日 着 山口縣內務部長

吉田 總裁

(警察無線經由)

(勞務月報三月分再報告)

「イ」一般勞務者一〇二一、二人、技術者四〇四、七人、女九九  
七人

「ハ」一般勞務者一〇三〇、六人、技術者四一一、一人、女九九  
八人

「ニ」一般勞務者一三五八人、技術者四九二人、女一八七人

「ホ」一般勞務者一六八五二〇圓、技術者一三九九〇〇圓、女八  
九〇〇圓

「ヘ」ナシ

配布先 文、電、次長、設部長、祕書、設庶、營、經

外務省

電信寫

2440-1

昭和廿一 一九二九 平 茨城 五月四日 一〇〇〇 發 絡設  
本省 五月七日 一〇〇〇 着 茨城縣內務部長

吉田 總裁

(警察無線經由)

(勞務月報)

設營部長へ

進駐軍關係勞務者供出月報(四月分)

一 要求平均 八八名

二 供出平均 八〇名

三 月末稼働數 六六名

四 勞賃支拂額 八七一九六圓

五 無償物資供與ナシ

配布先 文、電、絡祕書、設營

(了)

外務省

電信寫

24401

昭和二一 一八七八 平 松山 五月五日 一四四五發 絡設  
吉田 總裁 本省 五日 一三五五着 愛知縣知事

(勞務月報ニ關スル件)  
四月勞務月報中一ノB二八六、四八二圓四、八一七九圓五〇錢ノ  
誤リC六〇〇〇圓ハ本月分迄ノ未拂賃銀ノ合計ナリ (了)  
配布先 文、會、電、次長、絡設部長、絡祕書、絡設庶  
絡設營、絡設經

外務省

0230

電信寫

24401

札幌事務局長  
第一〇四號

終連設營部長

(勞務月報提出方ノ件)  
各年十二月十五日附拙信第五四七號ニ由ル勞務月報ハ各年九月以  
後十二月迄ノ分未報告ナルニ付ABCDEを以テ至急電信にて速  
報ありたし尙本件ハ總司令部ヨリも追られ居るものなり(了)

總番 七七四〇  
符 平  
昭和廿一年五月四日 一六時  
分 絡設  
主 管

0229

記帳簿

RH'-0020

0125

電信寫

P440 /

昭和二一 一八九八 平 千葉 五月六日 一四一分 發 絡設  
設 營 部 長 本省 五月六日 一七一分 着 千葉 縣

(至急)

(勞務月報)

勞務月報

- A 九九五
- B 九九九
- C 一、三二〇
- D 四三六、六二二、九五
- E 四九六、二〇

配布先 文、電、設部長、設營

(丁)

外務省

電信寫

P440 /

昭和二一 一九七一 平 關岡 五月五日 一九三〇發 絡設  
本省 八月 一三三〇着 關岡縣外務部長

設 營 部 長

(警察無電)

(勞務月報)

四月分勞務月報

- (A) 八七六七 (B) 九四〇一 (C) 九一七三 (D) 五〇〇〇 五九九五七 (E) 一四〇五一六五食

配布先 絡設營、秘、文、電

外務省

記帳済

0232

0231

電信寫

24.40.1

昭和二十一年八月八日 平 京都 五月六日 〇分發 絡設  
本省 六月一日 〇分發  
吉岡事務局長

第一四一號（電話連絡）

（勞務月報四月分送附ノ件）

設發部長へ

四月分勞務月報左ノ通り

C			B			A		
常備	日備	計	常備	日備	計	常備	日備	計
1	2	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	32	33	34	35	36

外務省

記帳簿

電信寫

D		
計	日備	常備
1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	12
13	14	15
16	17	18
19	20	21
22	23	24
25	26	27
28	29	30
31	32	33
34	35	36
37	38	39
40	41	42
43	44	45
46	47	48
49	50	51
52	53	54
55	56	57
58	59	60
61	62	63
64	65	66
67	68	69
70	71	72
73	74	75
76	77	78
79	80	81
82	83	84
85	86	87
88	89	90
91	92	93
94	95	96
97	98	99
100		

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設管

外務省

0234

0233

電信寫

配布先 文・電・秘書・管

	E	D	C	B	A	
旭川	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	四九七
北見	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	四六九
網走	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	七
根室	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
稚内	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
總計	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	七一七

(了)

0236

外務省

電信寫

24401

	E	D	C	B	A	
札幌	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	三八九
函館	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	七四二
小樽	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	一一一
室蘭	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	四四〇

四月勞務月報速報左の通り報告す

設營部長へ (四月勞務月報速報)

第一四三號(緊急)

吉田 總裁

昭和二一 一九〇二 平

本省 札幌

五月六日 一三三二 發  
七日〇八二二 着

絡設

工藤事務局長

外務省

0235

電信寫

94.4.0.1

昭和二一 一九六七 平 松江 五月六日 一〇〇〇 發 絡設  
本省 八日 一〇〇〇 着

設 營 部 長 島 根 縣 知 事

(警察無電經由)

(勞務月報)

勞務月報四月分左の通報告す

島根縣一「A」一五八・六人「B」一五四・一人「C」二八二  
人「D」七四〇四五・一四四「E」なし

⇒右各項目に關する一〇〇分比「A」米陸軍一三・八%英聯邦  
軍八六・二%「B」米陸軍一四・一%英聯邦軍八五・九%「C」  
米陸軍五・七%英聯邦軍九四・三%「D」米陸軍一九・三%英聯  
邦軍八〇・七%「E」該當なし (了)

配布先 文、電、給秘書、絡設營

外 務 省

0237

電信寫

94.4.0.1

昭和二一 一九六二 平 青森 五月六日 〇八五〇 發 絡設  
本省 八日 一〇〇〇 着 青森縣勤勞課長

設 營 部 長

(警察無線經由)

(勞務月報)

四月分勞務月報左記ノ通訂正相成度

「A」一二二八、「B」一二五九、「C」八九〇、「D」五三三  
六八五一錢 (了)

配布先 文、電、絡秘、絡設營

外 務 省

0238



電信寫

24.4.0.1

昭和二一 一九五八 平 福岡 五月六日二四〇二發 絡設  
本省 八日一二〇〇着  
吉田 總裁 福岡縣内務部長

(警察無線經由)  
(勞務月報)

當縣の四月分勞務月報は五月四日送報した此の報告は當地軍政官宛のものと同じである、尙貴電第一五五號中本案に於ては「D」を「B」にて割れば平均一人一月分の賃銀が出る但し之には殘業者手當を含む、請負勞務者は含まず

配布先 文、電、秘、絡設營

外務省

記帳済

0240

電信寫

24.4.0.1

昭和二一 一九五九 平 佐世保 五月六日二四〇二發 絡設  
本省 八日一二〇〇着  
吉田 總裁 河原事務局長

第九四號 (警察無線經由)

(勞務月報)

貴電合第七二號に關し

(A)七六〇九(B)七九八三(C)八五四三(D)五七八六三五〇圓七一錢四二  
九一七〇圓〇三錢

配布先 文、電、秘、絡設營

外務省

記帳済

0233

電信寫

24401

訂正報  
 在福岡鈴木事務局長代理來電第一三八號（總番一九三九、勞務月報）鹿兒島縣の分C項一六二〇を一六九〇と御訂正請ふ  
 配布先 文、電、絡秘、絡管  
 審信室

絡設

記帳済

外務省

電信寫

24401

昭和二一 一九三九 平 福岡 五月七日十四時四十分發 絡設  
 本省 七日十七時三十分着  
 鈴木事務局長代理  
 吉田 總、裁  
 第一三八號  
 （勞務月報）  
 四月分勞務月報  
 佐賀縣  
 鹿兒島縣  
 大分縣

E	D	C	B	A
ア シ	二 二 五 四 〇 圓	六 五 二	五 六 三	五 四 四
	四 五 七 七 四 一 圓	一 六 二 〇	一 三 七 五	一 三 九 六
	二 一 六 六 圓 九 八			
	ナ シ	一 七 七 四 五 二 圓	八 五 六	八 五 九

配付先 文、電、絡秘、絡管、絡設

外務省

0247

電信寫

24.4.0.1

昭和二十一年五月七日 東京 五月七日 一六四〇號 給設  
警部長 吉岡事務局長

第一五〇號 (電話連絡)

(労働月報追加附件)

往電第一四一號労働月報 日備費銀四月十六日ヨリ三十日迄ノ  
分

金五四四、二一五、八〇也追加  
金計金一、七四六、九四七、二〇圓也  
配布先 総務部、給設、文、電

(了)

外務省

三横齊

0244

電信寫

24.4.0.1

昭和二十一年五月七日 廣島 五月七日 一四四〇號 給設  
務運次長 廣島縣教育民生部長

(警察無検經由)

(労働月報)

勞務供出状況月報 (四月分)

(1) 一一一五九名 (1) 一〇五二三名 (1) 一三六六七名 (1) 支拂額八五〇九  
三三圓四四錢未支拂六八八〇〇三圓二四錢計七七三〇九三六圓  
六八錢 (1) 二四〇七圓五〇錢  
配布先 給設警、秘、文、電

(了)

外務省

三横齊

0243

電信寫

配布先	總計		銅		鋸		鉈		斧		工長	
	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量
文	11,148,474						8,250,000	50	4,800,000	110		
電	5,799,000										1,140,000	7
秘	3,406,922											
絡	3,599,000		2,070,000	9	1,528,950	7	4,950,000	5	2,200,000	11	1,140,000	7
設												
經												
外務省												

0246

電信寫

P. 440 /

地下足袋	軍手		米		地名
	金額	數量	金額	數量	
2,000	10	4,000	70	10,118,728	小樽
		4,800,000	4,800		旭川
				4,400,000	函館
					室蘭
2,100,000	11	4,770,000	77	1,454,400	通計

昭和二一 一四五〇 平 北海道 五月七日 一、一、一〇 發 絡設

吉田 總裁

第一四三ノ二

(四月勞務月報速報)

勞務月報速報、特配物資狀況

工藤事務局長

0245

電信寫

2440.1

昭和二一 一九五四 平 徳島 五月七日 四二二發  
本省 八日 九二二着 給設  
吉田 總裁 徳島縣内務部長

(勞務月報に關する件)

合第一五五號に依る勞務月報は地方勞務士官に報告せるものの寫を送付し居れり

平均賃金は安富と認む

請負に屬する勞務者を含まず

配布先 文、電、船、船設部長、船設管、船設管

(了)

外務省

0247

電信寫

2440.1

昭和二一 一九九六 平 厚木 五月八日 二六一〇發 船設  
本省 九日 〇九四七着  
吉田 總裁 令井出張所長  
第七號

(四月分勞務月報報告の件)

四月分勞務月報左の通り

A、一九九八名

B、二〇六六名

C、二二二一名

D、一一〇四、六一八圓七〇錢

E、なし

配布先 文、電、船設、船設管

(了)

外務省

0248

發信用執務用		主信		備考																																											
甲		乙		丙																																											
附		丁		屬																																											
<table border="1"> <tr> <td>文書課發送日</td> <td>文書課長</td> <td>管主</td> <td>任主</td> <td>證書</td> <td>正校(原稿)</td> <td>(淨書)</td> </tr> <tr> <td>昭和三年五月一日</td> <td>起草</td> <td>普通書 第一三三號</td> <td>郵付</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受信人</td> <td>中央事務局</td> <td>吉田總裁</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>送附先</td> <td>櫻井事務局長</td> <td>神谷事務局長</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>件名</td> <td>昭和三年四月分勞務月報</td> <td>教一件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>件名録記</td> <td>今井所長</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						文書課發送日	文書課長	管主	任主	證書	正校(原稿)	(淨書)	昭和三年五月一日	起草	普通書 第一三三號	郵付				受信人	中央事務局	吉田總裁					送附先	櫻井事務局長	神谷事務局長					件名	昭和三年四月分勞務月報	教一件					件名録記	今井所長					
文書課發送日	文書課長	管主	任主	證書	正校(原稿)	(淨書)																																									
昭和三年五月一日	起草	普通書 第一三三號	郵付																																												
受信人	中央事務局	吉田總裁																																													
送附先	櫻井事務局長	神谷事務局長																																													
件名	昭和三年四月分勞務月報	教一件																																													
件名録記	今井所長																																														
東件二箇之別添報告書送付ス以查 宛相成度 公信案一 外務省																																															

0250

電信寫		P.4401	
山形縣知事 (勞務月報に關する件) 昭和二年五月八日 十六時五分 終速設管部長		總務部 昭和二年五月八日 十六時五分 分格設	
客年十一月分勞務月報中(四)に關し至急御回電相成度		0249	

RH'-0020

0135

公 信 案

外 務 省

総額 一、一〇四、六一八、七〇銭  
無償及有償ニテ手交シタル給養物等

十二

(以上)

0252

公 信 案

外 務 省

昭和三年四月分常務月報  
(陸軍運送中隊事務局所屬不本張所)  
一、進駐軍より要求アリタル常務者一日平均数 一、九九八名  
二、進駐軍ニ対シ供給セシ常務者一日平均数 二、〇六六名  
三、四月末日供給数 二、二二一名  
四、月中進駐軍関係常務者借銀支拂

0251

RH'-0020

0136

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

寫

厚木第 三三六

昭和二十一年二月八日

終戦連絡厚生委員 厚木出張所  
所長 今井重夫

終戦連絡厚生委員  
澤村 吉田 茂 啟

昭和二十一年四月分勞務月報

本件二閱シ別添報告書送付ス御査閲相成ニ度

本信寫送付先

横浜地方事務局長  
神奈川縣勤勞課長

終戦連絡厚生委員會

昭和二十一年四月分勞務月報

(終戦連絡厚生委員 厚木出張所)

一 連日軍に要したリタル勞務者 日平均數 一九九八名

二 連日軍に對シ供給セル勞務者 日平均數 二〇六六名

三 四月末日供給數 二二一一名

四 四月中連日軍に供給セル勞務者債銀支拂總額 一〇四、六一八圓七〇錢

五 無償及有償ニテ手交シタル終戦物資 六シ

(以上)

終戦連絡厚生委員會



電信寫

P.440/

線 番 號

八〇七三

符 號

平

昭和二十一年五月九日 一六時

分 給 設

宮崎縣知事  
高知縣知事

(勞務月報に關する件)

客年九月十月分勞務月報至急御提出相成度

終連設營部長

0254

電信寫

P.440/

線 番 號

八一〇三

符 號

平

昭和二十一年五月九日 一六時 一〇分

分 給 設

新潟縣知事

(勞務月報に關する件)

五月三日附來電の件左の通回答す

(1) 作業諸員は計上せず

尙月報の定義様式に關しては近く改めて指示さる

終連設營部長

0253

電信寫

P.4401

昭和二一 二〇一八 平 山形 本省 五月十日一〇三〇着 絡設  
 設 營 部 長 山形縣内務部長  
 (警察無線經由)  
 (勞務月報に關する件)  
 四月分勞務月報  
 「イ」一七四九人  
 「ハ」一七三四人  
 「ニ」一七七二人  
 「ホ」七七六九三八、七五圓  
 「ヘ」ナシ  
 請負ニよる勞務者を含まず(了)  
 配布先 文、電、絡秘、絡設營

0256

外務省

P.4401

昭和二一 二〇三四 平 山形 本省 五月十日一〇三〇着 絡設  
 設 營 部 長 山形縣知事  
 (勞務月報追加に關する件)  
 客年十一月分勞務月報中  
 D二一六〇九四圓八一錢  
 日該當者なし  
 配布先 設營、總務秘書、文、電  
 (了)

0255

外務省

RH'-0020

0139

電信寫

P440.1

昭和二一 二〇八九 年

山形 五月十日 〇九二二 發  
本省 十日 一〇〇〇 着

絡設

設 警 部 長

山形縣内務部長

(警察無難經由)

(勞務月報訂正方の件)

四月分勞務月報中「A」一七四九を一九六七 「B」一七三  
四を一九三〇 「C」一七七二を一九五六に訂正す

尙書類報告中二項目目一三二五を一五四三、三項三一〇を  
五〇六、四項一二五七を一四四一と訂正す (丁)

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡設庶、管、經

外 務 省

0257

電信寫

P440.1

昭和二一 二〇四二 年

和歌山 五月十日 一四三〇 發  
本省 十一日 〇九〇〇 着

絡設

吉 田 總 裁

佐藤事務局長

第三九號

(勞務月報に關する件)

貴電合第一五五號に關し

當局では御指示の通り毎月當地勞務士官に報告した數字を其の儘  
中央に報告してゐる次第であるが各年貴電合第一七號の「勞務者  
とは我が方が聯合軍に提供せる凡ゆる職種の邦人の意なり」との  
説明に基いて右數字中に通譯數を含めてゐる處當地軍政部では總  
司令部への報告に當つて通譯は右數字中から除外してゐるとのこ  
とであるが其の何れを可とせらるるか此の點に關し中央よりの明  
確な御指示を得度い(丁)

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘、絡設庶、管、經

外 務 省

0258

電信寫

小樽	北見	旭川	帯廣	稚内	滝川	根室	計	イ	ロ	ハ	ニ	ホ
八一〇	九九〇	八九六	一一二	〇	〇	〇	三六四〇	九〇〇	四六〇	四九九	一四七	〇
七七八	九九九	七九〇	一一二	〇	〇	〇	三三三八	九〇〇	四六〇	四九九	一四七	〇
一六一四	一四一	九五六	八	〇	〇	〇	四四一八	九〇〇	四六〇	四九九	一四七	〇
一一二	二二	七〇	七	〇	〇	〇	三九七〇	九〇〇	四六〇	四九九	一四七	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	三六四〇	九〇〇	四六〇	四九九	一四七	〇

外務省

0200

電信寫

94.40.1

小樽	北見	旭川	帯廣	稚内	滝川	根室	計	イ	ロ	ハ	ニ	ホ
八一〇	九九〇	八九六	一一二	〇	〇	〇	三六四〇	九〇〇	四六〇	四九九	一四七	〇
七七八	九九九	七九〇	一一二	〇	〇	〇	三三三八	九〇〇	四六〇	四九九	一四七	〇
一六一四	一四一	九五六	八	〇	〇	〇	四四一八	九〇〇	四六〇	四九九	一四七	〇
一一二	二二	七〇	七	〇	〇	〇	三九七〇	九〇〇	四六〇	四九九	一四七	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	三六四〇	九〇〇	四六〇	四九九	一四七	〇

外務省

0259

昭和二一 二〇五五 平 札幌 五月十日 一七四分 發 絡設  
 二〇七一 本省 五月十一日 九二分 着  
 吉田 總 成 工務署 務 履 履  
 第一五〇號 (至急)  
 (勞働 月報)  
 貴電第一〇四號に關し  
 九月より十二月まで  
 九月分小樽(一)一七一(ハ)一四六(ニ)付なし  
 (十月分)



電信寫

2440 /

昭和二十一年五月十日 山口 本館 十二日一六一七着 絡股

股 長 山口縣内務部長

(警察無線經由)

(勞務月報の件)

勞務月報四月分

一般勞務者、技術者、女の順

(A) 二二五三、〇人 六四九、八人 三五三、八人

(B) 二二三〇、六人 六三四、八人 三五一、七人

(C) 二六二八 人 七九七 人 三六七 人

(D) 九八四、九九三圓 三四〇、九三〇圓 九四六三一圓

配布先 文、電、絡秘、絡設營

外務省

電信寫

本信郵送す

配布先 文、電、絡秘營、絡設營

計	根室	北見	稚内	帶廣	旭川	北見	小樽
六七四	七〇	九〇	二〇	一三三	六二	一七	一七
六六九	七〇	九〇	二〇	一六五	五五	一七	一七
六八四	七〇	九〇	二〇	一〇五	五九	一七	一七
九七三	〇	〇	八〇	〇	〇	〇	〇
一五四				二六	一五	二六	二六
四三三			一五	一〇	五〇	五〇	五〇
五〇〇			二〇	〇	〇	〇	〇
〇七二	〇	〇	四六	〇	〇	〇	〇
二二五							
五八三							
三〇〇							

(了)

外務省

電信寫

74.4.0.1

昭和二一 二〇九二 平 秋田 五月十日一五二五發 絡設  
 本省 十三日〇九〇〇着 秋田縣内務部長

終 連 次 長  
 (會察無線經由)

(勞務月報中訂正の件)

進駐軍勞務月報四月分左の通り訂正相成度

(A)三五一二、(B)三四八四、(C)三七八、(D)一三四、七九八、三六、  
 (四)なし

配布先 文、電、絡秘、絡設營

(了)

外務省

寫

厚連連書第三三六号  
 昭和二十一年五月十日

終戰連絡中興事務局厚木出張所  
 所長 今井重夫

終戰連絡中興事務局次長殿

勞務月報ニ関スル件

本件ニ関シ別紙通報書申進ス御査閲相成度

本信寫送付先 終戰連絡中興事務局  
 秋田縣内務課長

終戰連絡厚木委員會

証帳簿

0254

0253

RH'-0020

0143

四月分勞務月報  
 一、買中新接收ビル多ク建物及進駐部隊  
 二、買分進駐軍向職種別勞務者要求表並供給表  
 及供給額

裁種	の常備勞務者	要求人員	供給人員	支給金額(單位圓)
Interpreter		三六	一〇二五	二七四二〇〇
Secretary		一六	四六七	二二五二〇〇
Accountant		一	三〇	八〇〇〇〇
Stenographer		二	六〇	一〇〇〇〇〇
Photographer		一	二一	五二五〇〇
Typist		七四	一〇九	二一〇〇〇〇
Class				二五七〇〇〇

終戰連絡厚木委員會

0265

Switchboard Repairman		一	八	一〇〇〇
Sewing Machine Repairman		一	一	二〇〇〇
Piano Repairman		一	四一五	一〇〇〇〇
Leather Man		二	九	一七〇〇〇
Artist		三	九〇	一七〇〇〇
Truck Driver		二	五八	一三〇〇〇
Mechanic		八	一一五	三三九〇〇
Bolled Man		四	二	五四〇〇〇
Superintendent		一	三	一〇〇〇〇
Electrician		二	四〇	一〇〇〇〇
Diesel Mechanic		三	六〇	一四〇〇〇
Antenna Installation		二	六	四〇〇〇〇
Cable Installation		二	二	五〇〇〇〇

終戰連絡厚木委員會

0266

0144

RH'-0020

Radio Installation	=	1	450.00
Platoneer	=	30	0.00
Palloer	=	52	135.00
Doctor	=	60	100.00
Dentist	=	30	40.00
Dentist Assistant	=	30	96.00
X-Ray	=	30	60.00
Janitor	=	30	40.00
Book Keeper	=	30	60.00
Manager	=	30	60.00
Manager Assistant	=	30	57.00
Barber	=	19	50.00
Barber Assistant	=	40	40.00

終戦連絡厚木委員会

0267

Horse Keeper	=	60	900.00
Foreman	=	30	800.00
Arabi	=	30	400.00
House Boy	=	30	240.00
Seamster	=	90	1100.00
Chief Cook	=	49	369.00
Chief Waiter	=	44	669.00
Chief Baker	=	20	472.00
2nd Cook	=	60	1800.00
2nd Waiter	=	57	1740.00
Cook	=	90	1400.00
Baker	=	80	1800.00
Bar-tender	=	9	400.00

終戦連絡厚木委員会

0268

RH'-0020

0145



職	種	要員人員	供給人員	支拂金額(單位圓)
上工			一一二五六	二二六五五〇〇
水道工			四三二	一〇九七〇〇〇
技術工			三二五七	八〇五〇〇〇
女子			四四〇	四一五三四〇〇
料理人			四五〇	七五七四〇〇
監督			二二五	四八四七〇〇
合計		三三三	五三三四	八四一四〇〇〇

終戦連絡厚生委員会

0270

職	種	要員人員	供給人員	支拂金額(單位圓)
大工			二七四〇七	三七七九〇〇〇
輕労働者			二六六六	七一一〇九〇〇
重労働者			一二五九	二二一四三〇〇
日傭労働者			三九一	二六三、四七六〇〇
合計		三三三	一〇、六四四	二六三、四七六〇〇
Aut-mechanic			三	二、一〇〇〇〇
Typewriter Repairman			二	五七三〇〇
Waiter			六	五、五七〇〇〇
Heavy Labor			六	九〇〇〇〇〇
Labor			一〇	一六〇〇〇〇〇
Mr. SAKATA			三〇	六〇〇〇〇〇
K.P.			二	三、四五〇〇〇

終戦連絡厚生委員会

0269

RH'-0020

0145

昭和三十一年五月十日

終戦連絡中央事務局  
厚木出張所長 倉井重夫

中央事務局次長 丸山  
横浜事務局 中野  
神奈川県勤労課 藤原

労務月報二開不此件

貴電石上七路ニ開立別紙ノ通報告  
申進ス御査閲相成度

電信案

外務省

終戦連絡厚木委員会

一 日備増収者ノ要求人員ニ算入セシメテ  
裁種別統計カ明  
二 日備増収者共給人員並ニ債銀支拂額ハ前月ニ属ス  
ニキモ、ニシテ支拂延滞ハ為當月ノ分額ノ表示セシモノヲ含ム  
無償支拂物實ノ馬本ノ算入ナシ

的差管理及労働運動  
前月ニ同シ  
前月ニ同シ

0277

電信案

職	(1) 常備勤務者	種	要事人員	経務人員	支拂金額
Interpreter	三六		一〇三五	二七、四四二、〇〇	
Secretary	一六		四六七	一三五七二	
Accountant	一		三〇	八〇〇	
Stenographer	二		六〇	一二〇	
Photographer	一		二一	五三五	
Typist	四		一〇九	二、一〇一	

外務省

電信案

一、四月中新ニ接收セラレタリ建物及進駐

部隊

無シ

職種別

二、四月令進駐軍向常備及用備勤務者

尋求數並ニ支給數及某職種別明細

支拂金額

及支拂給与額

外務省

Clerk	7	200	3,370
Swiss Clock Repairman	1	100	1,080
Sewing Machine Repairman	1	100	260
Paint Repairman	1	50	1,100
Leather Man	2	100	1,200
Artist	3	100	1,700
Truck Driver	2	500	1,380

電信 外務省

Mechanic	1	100	3,300
Boiled Man	4	100	2,200
Superintendent	1	300	1,000
Electrician	2	100	1,000
Auto Mechanic	3	100	1,000
Automobile Installation	2	100	1,000
Cable Installation	2	100	2,200

電信 外務省

Radio Installation	=	1/2	400.00
Designer	—	3/4	700.00
Tailor	=	2/3	1,350.00
Doctor	=	60	2,100.00
Dentist	—	30	1,000.00
Dentist Assistant	=	37	890.00
X-Ray	—	30	800.00

電信 案

外 務 省

Janitor	—	30	200.00
Book Keeper	—	30	600.00
Manager	2	130	3,500.00
Manager Assistant	—	19	500.00
Barber	2	89	1,910.00
Barber Assistant	—	20	2,400.00
House Keeper	—	60	900.00

電信 案

外 務 省

RH'-0020

0150

Foreman	1	300	800
Amako	10	213	2430
House Boy	13	390	5240
Steward	3	90	1100
Chief Cook	13	464	1369
Chief Waiter	8	210	669
Chief Barber	5	135	475

電信 外務省

2nd Cook	2	60	180
2nd Waiter	20	570	1157
Cook	69	1697	5264
Barber	6	180	488
Bar-Tender	2	190	403
K. P.	11	269	345
Mrs. Sakata	1	30	60

電信 外務省

RH'-0020



電信案									
外務省									
	Labor	5	20	160					
	Heavy Labor	2	6	90					
	Writers	6	18	51	55				
	Typewriter Repairmen	2	2	5	7				
	Art-Mechanic	3	10	21	1				
	合計	39	106	263	44				

電信案									
外務省									
	戦時勤勞者	1	2	5	9				
	輕勞勤勞者	2	7	4	7				
	大工	2	6	6	6				
	土工	2	6	2	6				
	水道工	4	3	2					
	技術工	3	2	5	7				

RH'-0020

0152

車子	四、四〇二	四一、五三四、六
料理人	四五〇	七、五七四、五
監督員	二二五	四、八四七、五
合計	四九三〇三	八四、二四四、一

註一 印備事務者  
 要員八員致ノ一ノ格要者ニ未カ  
 以下概算引致不明  
 註二 日辨事務者ノ送給人員ハ前月ノ  
 為基月別ニ編入  
 本報 通知ノ令ヲ令山表示セリ  
 電 信 案 本報 通知ノ令ヲ令山表示セリ

旅費	支給物資品目員數等
無シ	
世勤	勤勞管理及勞働運動
無シ	
外	四月中心發出也
無シ	
亦	其他
無シ	
業	業

電 信 案





電信寫

P.440.1

號 番 總  
八二八五  
號 符  
平  
昭和二十一年五月十日十七時四十分  
管 絡 設

新潟縣知事  
至急

終連設營部長

(勞務月報(四月分))  
勞務月報四月分中(D)項至急再電ありたし

記帳簿

0273

電信寫

P.440.1

號 番 總  
八二九一  
號 符  
平  
昭和二十一年五月十日十七時四十分  
管 絡 設

大阪事務局長  
第六七號 至急

終連次長

(勞務月報(四月分))  
大阪府四月分勞務月報中(A)大至急再電ありたし

0272

RH'-0020

0154

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

P. 440.1

總 番 號	八二八二
符 號	平
昭 和 二 一 年 五 月 十 七 日 十 七 時 四 十 分	
主 給 管	設

富山縣知事  
至急

(勞務月報(四月分))

貴縣四月分勞務月報は日傭のみなるも常傭に關しても至急電報ありたし

終連設營部長

記録簿

0275

電信寫

P. 440.1

總 番 號	八二八四
符 號	平
昭 和 二 一 年 五 月 十 七 日 十 七 時 四 十 分	
主 給 管	設

岐阜縣知事  
至急

(勞務月報(四月分))

四月分勞務月報中(D)項大至急再電ありたし

終連設營部長

記録簿

0274

RH'-0020

0155

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

P. 440.1

線番	八二七六
符	平
昭	昭和廿一年五月十日
分	時三五分
主	絡設

長野、山形、宮崎、山口、長崎 終 設 營 部 長

至急

(勞務月報(四月分))

貴縣よりの四月分勞務月報未だに接到せず大至急御報告ありたし

0277

電信寫

P. 440.1

線番	八二八三
符	平
昭	昭和二十一年五月十日十七時四十分
分	絡設
主	絡設

福岡縣知事

(勞務月報)

貴縣勞務月報三月分再度御報告ありたし

終 設 營 部 長

0278

RH'-0020

0156

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



電信寫

P. 440.1

號 番 總	八二七二 八二七五
號 符	平
昭 和	二一年五月十日十九時三十分
管 主	絡 設

鳥取、金澤、兵庫、栃木各縣知事

終連設營部長

至急

(勞務月報(四月分))

勞務月報四月分大至急再電ありたし

記帳済

0278

寫

P. 440.1

昭和二一 二一一一 平 山 形 五月一日 八五五發 絡設  
 設 營 部 長 本 省 山形縣内務部長

(警察無線經由)

(駐屯軍將校用宿舍接收及び四月分勞務月報の件)

一 山形市縣内務部長官舎山形地方裁判所長官舎同檢事正官舎鈴木  
 セイスケ住宅米澤市山下ヨシヒロ、カリカモキチ、濱田ヨシハル、  
 各住宅右駐屯軍將校用住宅として接收せらる

二 (常備、日備、請負の順) 四二四、一五四三、一六七

三 四二四 一五〇六 一六七

四 五一一 一四四一 一六〇

五 一三〇三八二、六圓 六四六五五六、一五圓 一二一八九三圓

六 該當なし

七 勞働運動に關しては該當なし勤勞管理に付ては遺憾なきを期し

記帳済

0279

外 務 省

電信寫

24401

昭和二一 二〇六〇 平

大阪五月十一日一三〇〇發  
本省五月十一日一六五〇着

給設

終 連 次 長

小瀧事務局長

第九〇號 (至急)

(勞務月報 (四月分))

貴電第六七號に關し終連次長へ

A、五七〇五也

(了)

配布先 文、電、次長、設部長、秘書、設營

外 務 省

0281

つゝあり  
へ該當なし

配布先

文、會、電、次長、絡總部長、絡設部長、絡秘書、  
絡總、絡設庶、營、經

(了)

外 務 省

0280

RH'-0020

0158

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan

電信寫

2440.1

昭二一 二〇七三 平 宇都宮 五月十一日十四時〇分發 給設  
 設 營 部 長 本 省 十二日 四時七分着 栃木縣内務部長

（勞務月報）

A 二七二  
 B 二七二  
 C 二〇六  
 D 二八四四三九〇四九

配付先 文、電、給設部長、給設  
 員 ナシ

外務省

0283

電信寫

2440.1

昭和二一 二〇六九 平 鳥取 五月十一日一六〇一分發 給設  
 設 營 部 長 本 省 十一日 一六〇一分着 鳥取縣

（勞務月報に關する件）

進駐軍に關する勞務月報

A 四八〇七  
 B 一六〇  
 C 三九三  
 D 五三八六〇圓九七錢

配布先 文、電、給設部長、給設

外務省

0282

RH'-0020

0159

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

2440

外務省

昭和二一 二一七六 平 長崎 五月十一日 一、二〇發 絡設  
 本省 十四日 一、五〇着 長崎縣内務部長

設 營 部 長

(警察無線經由)

(勞務月報提出の件)

四月分勞務月報

(1) 一〇二二一(四)一〇七九〇(一)二二三五(四)六一五三三六九圖七  
 九鏡(例)一三七圖三七鏡なり

配布先 文、電、絡秘書、絡設營

(丁)

証帳済

0285

電信寫

24401

外務省

昭和二一 二〇六一 平 熊本 五月十一日 一、五〇發 絡設  
 本省 十三日 一、〇三〇着 八木事務局長

吉 田 總 裁

第四九號 (至急)

(勞務月報に関する件)

設 營 部 長

四月分勞務月報

A 二〇四七  
 B 一九三五  
 C 二〇七六  
 D 一五一三八六三圖九六鏡  
 E 六四〇圖

配布先 絡設營、秘、絡設部長、文、電

(丁)

証帳済

0284

電信寫

94.4.0.1

昭和二一 二二二二 平 新潟 五月十三日一、三五發 絡設  
 本省 十三日 新潟縣知事

設 營 部 長

(勞務月報の件)

勞務月報(D)項前記の通り二六〇・三六三・一七 (了)

配布先 文、電、絡秘書、絡設營

外 務 省

0287

電信寫

94.4.0.1

昭和二一 二二〇一 平 神戸 五月十二日一、四一發 絡設  
 本省 五月十三日一、四〇〇着 兵庫縣知事

吉 田 總 裁

(勞務月報の件)

設 營 部 長

再電要求ありたる二月分勞務月報A一五〇二七名、B一五一  
 六九名、C一四八五二名、D五二八五一〇〇圓、E無し。

配布先 文、電、絡秘書、設營 (了)

外 務 省

0286



電信寫

94.4.0.1

昭和二一 二一三五 平 金澤 五月十三日〇九五〇發 絡設  
終戦連絡中央事務局次長 本省 十四日〇九三〇着 石川縣知事

(再電)

(四月勞務月報)

四月勞務月報

A、四〇一、四人

B、四〇一、四人

D、三八、六五八圓三三錢

E、三、五四一圓九二錢

(了)

外務省

0289

電信寫

94.4.0.1

昭和二一 二一五六 平 富山 五月十三日一五一〇發 絡設  
終戦連絡中央事務局次長 本省 十四日 着 富山縣知事

(警察無線經由)

(勞務月報の件)

勞務月報四月分追報

進駐軍要求及び常備勞務者四月分は通譯二名、自動車修理工一名  
料理人一名、火夫一名、女中四名の計九名にして其の給料支拂總  
額は二六九〇圓なり。

(了)

配布先 文、會、電、次長、絡設部長、絡秘、絡設庶、營、經

外務省

0288

電信寫

24.40.1

昭和二一 二二二二三 牛宮  
有崎 五月十三日一七  
十四日一八  
宮崎縣知事 絡設

吉田總裁

(勞務月報に關する件)

設管部長へ

勞務月報九月份該當なし

十月分

(一) 一一〇

(ロ) 九六

(ハ) 九六

(ニ) なし

(ホ) なし

配布先 文、電、絡秘、絡設の當

外務省

記帳

0220

電信寫

24.40.1

昭和二一 二二二五 平岐卓 五月十三日一三  
十四日〇八五二着 絡設

吉田總裁

岐卓縣

(勞務月報の件)

設管部長へ

四月分勞務月報(D項) (ジヨヨナ)

(四月に入りて支拂ひす) (表四一一、一一七、六七)

(電文崩れ不明個所あり電信局に照會中 電信室)

配布先 文、電、絡秘、絡設當

外務省

記帳

0291

電信寫

24.4.0.1

總 番 號  
八四九六  
符 號  
平  
昭 和 廿 一 年 五 月 十 三 日 一 七 時 二 〇 分 發  
主 絡 管

和歌山事務局長

吉田 總裁

第二一號

(勞務月報に關する件)

貴電第三九號に關し

數字中には勞務要求書に基き提供せる凡ての職種從つて通譯を  
含を含むも之を除外するは地方軍政部の任意にして當方へは勞  
務士官への報告と同様のものを報告あり度



電信寫

24.4.0.1

十月分	二二〇	九〇九六七五五	十一月分	二一四九二九九六
一七九八	一〇五八七八〇	一九三四五八二八	一七九七五七一八	
四九〇	二九六九二六六	一四三七三三八〇	一四三七三三八〇	
一九一	〇	一四三七三三八〇	一四三七三三八〇	
一六一四	〇	一四三七三三八〇	一四三七三三八〇	
一四一	〇	〇	一四三七三三八〇	

昭和二一 五〇六七六 平

札幌 五月十四日一五〇〇發  
本省 十四日一五三五着

文電

吉田總裁

工藤事務局長

第一五五號

(勞務月報訂正の件)

貴電第一一〇號に關し

原文誤りなきも次の通り再報告す

外務省

0283

0282

電信寫

P4.40.1

昭和二一 二一五〇 平 長野 五月十四日一七〇〇發  
 本省 十五日一〇二〇着  
 長野縣知事  
 青田總裁  
 (勞務月報報告の件)  
 電報督促の四月分勞務月報は本月七日附を以て報告済 (了)  
 配布先 文、電、絡秘、絡設管

外務省

電信寫

配布先 文、電

計	四四一八	三九七〇	一四一七
	〇〇〇八	〇〇〇〇	二四一八
		〇〇〇〇	九〇一七
			二四一八
			〇〇〇〇

(了)

外務省

0294

電信寫

74.4.01

昭和二一 二二二二一 平 編 井 五月十五日 一四一 發 結 股  
設 營 部 長 十七日 九〇〇 着 福 井 縣 内 務 部 長

〔警察無線經由〕

〔勞務月報訂正の件〕

四月分勞務月報は四月末日迄に提出の要ある爲月末の休日を除  
き二十七日現在を以て報告済の處軍政部よりの命により三十日現  
在に訂正せるにより次の如く訂正願度

(A) 二九人 (B) 二九人 (C) 五四人 (D) 六二、一八六圓五二錢 (E) なし

配布先 文、電、絡秘、絡設營

(了)

外 務 省

0295

電信寫

74.4.01

昭和二一 二二二二四 平 山 口 五月十五日 八四 發 結 股  
設 營 部 長 十七日 九〇〇 着 山 口 縣 内 務 部 長

〔警察無線經由〕

〔勞務月報〕

勞務月報四月分

(A) (1) 一般勞務者二二五〇〇人 (2) 技術者六四九一八人

(3) 女三五二、八人

(B) (1) 二二三〇、六人 (2) 六三四、八人 (3) 三五一、七二二人

(C) (1) 二六二八二二人 (2) 七九七人 (3) 三六七人

(D) (1) 九八四九九三圓 (2) 三四〇九三〇圓 (3) 九四六三一圓

(E) なし

配布先 文、電、絡秘、絡設營

(了)

外 務 省

0296

0155

電信寫

7440-1

總 番 號	九〇三四
符 號	平
日 時	昭和廿一年五月廿日一七時
主 管 分 局	分 局 設

札幌 工務事務局長

第一一九號(大至急)

(勞務月報(十二月分))

北海道關係勞務月報十二月分大至急御同電願度

吉田 總裁

記帳齊

0258

電信寫

7440-1

總 番 號	八六七四
符 號	平
日 時	昭和廿一年五月十五日一五時
主 管 分 局	分 局 設

長崎縣知事

(大至急)

(勞務月報(四月分))

貴縣四月分勞務月報に關しては去る十日大至急御報告相成度旨御依頼せしも未だに何等御報告なく且軍よりは遅くも明十六日中に提出すべき旨申越ある事情もあり貴縣月報折返し電報を以つて御報告相成度再度御依頼す

吉田 總裁

記帳齊

0257

100

p 44.0.1

昭和二一 五〇七〇八 平  
 吉田 總裁  
 第一六六號  
 (勞務月報)  
 貴電第二一九號に關し  
 十二月分は往電第二五〇號で報告済みなるも再電す  
 本省 札幌 五月二十二日二〇〇〇着  
 工藤事務局長

電信寫

北見	小樽	釧路	室蘭	函館	札幌	
六二	三二七	三三三	六二二	九一三	二四四	A
	二二七	二二四	四五四	九二三	二四二	B
	二七八	二〇〇	四二五	三二四	二八四	C
	二五五	二〇〇	二九七	二九二	四五六	D
	二〇〇	二〇〇	二六三	二七五	四〇九	圓
	九二五		二六三	七六一	二九五	圓
	〇〇〇		〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	圓
						錢

外務省

記帳済

0259

電信寫

北見	小樽	釧路	室蘭	函館	札幌	
六二	三二七	三三三	六二二	九一三	二四四	A
	二二七	二二四	四五四	九二三	二四二	B
	二七八	二〇〇	四二五	三二四	二八四	C
	二五五	二〇〇	二九七	二九二	四五六	D
	二〇〇	二〇〇	二六三	二七五	四〇九	圓
	九二五		二六三	七六一	二九五	圓
	〇〇〇		〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	圓
						錢

外務省

0256

十二月分	四・二二七・九二七圓六六錢
三月分	六・一四〇・二五三圓七七錢
四月分	七・七三〇・九三六圓六八錢
ニ縣より當方への報告	
十月分	一・四四六・四四二圓〇〇錢
十一月分	一・七六九・二一二圓六九錢
十二月分	三・三四九・八五四圓二六錢
三月分	五三一・三九四圓一七錢
四月分	八五〇・九三三圓四四錢

電信寫

2490 /

九四五〇  
九四五一〇  
平  
昭和廿一年五月二十七日 五時三〇分  
格段

吳 服部事務局長  
第八三號  
吉田 總 裁

（勞務月報に關する件）

過日總司令部より貴事務局より勞務士官を通じ提出ありたる廣島縣勞務月報十月分十一月分十二月分及び四月分各D項に付き當方よりの報告とその差餘りにも大なるが右は如何なる理由に依るものなりや調査方要求ありたるに付ては左記數字に付内容御取調への上結果至急御回電相成度

記

一 勞務士官よりの報告

十月分 一・三八六・七八〇圓〇二錢  
十一月分 三・四九四・六〇九圓四二錢

記帳済

0301

0302



電信寫

P4401

昭和二一 二五四五 平 松山 五月二十九日 一三〇五發 絡股  
 本省 二十九日 九〇〇着 愛媛縣知事

吉田總裁  
 (五月分勞務月報)

設管部長へ  
 五月勞務月報

二のC四五  
 コのBストワイキ (此の項再電要求中電信室)

七項四九  
 八項四九  
 九項四五一のA一、一八五圓九〇錢・B三、二八六圓二〇錢  
 C八、〇〇〇圓 (了)

配布先 文・電・絡設部長・絡設管

外務省

記帳齊

0203

電信寫

P4401

九八〇六	平	昭和廿一年 五月 卅日 一八	時三〇分 絡股
------	---	----------------	---------

各都道府縣長官  
 各終連地方事務局長  
 (出張所を含む)  
 合第二〇〇號

(勞務月報に関する件)

勞務月報に關し左記事項御留意の上五日迄に當方に到着する如く電報を以つて御報告相成度

記

一人宛平均月額(D)をBにて割りたる額(多きに失する地方あり此の點に關して常に總司令部より説明を求められ電報往復する事例多きに鑑み今後前月分の繰越支拂額はその旨電文に明記せられ度

ニD、E項に關してはその單位明瞭ならざるものあり且訂正追

記帳齊

0204

電信寫

24401

總 番 號	〇九七三二
符 號	平昭和廿一年五月三十日 一八時〇〇分
主 管	給 設

島根縣知事 吉田 總 裁

（勞務月報に關する件）

貴信勳第一六六七號に關し  
 拙信終四の二合第五四六號に對する御報告は今後も勞務月報と  
 は別個に續けられ度  
 勞務月報に御報告願ひたるは右を勞務要求數の増加との關係に  
 於て參考と致し度き爲なるも省略されて差支なし

0306

加多く先方も事務處理上因却致し居る趣なるに付、今後は締  
 切期日に正確なる報告を提出し得る爲御報告には圓鏡の單位  
 を明記せられ且追加ある時は來月分月報中にその旨記載され  
 御報告相成度  
 御報告には請負を除かれ度

0305

RH'-0020



電信寫

2440.1

昭和二一 二五八七 平 吳 五月三十一日一六一〇發 絡設  
本省 六月 一日〇九〇〇着  
吉田 總 裁  
第九三號 (至急)  
服部 事務局長

(勞務月報に關する件)

貴局第八三號に關し  
廣島縣提出分と勞務士官報告との數字に差あるは前者の月報は每  
月十五日締切二十五日支拂の數字を次期支拂額とし十六日以降月  
未迄の分を未支拂高として報告してゐるが後者は兩者の合計額を  
報告するに依る例へば本年四月分の縣別數字八五萬九三三圓四  
錢に未拂高六八八萬三圓二四錢を加へれば勞務士官の報告數字と  
合致するが如し  
配布先 文、電、電、次殿、絡設部長、各秘、絡設庶、登、經

外務省

記帳済

0308

電信寫

2440.1

昭和二一 二五九四 平 福井 五月三十一日一六三六發 絡設  
本省 六月 一日一三三〇着  
設 營 部 長  
福井 縣

(勞務月報五月分報告の件)

勞務月報五月分  
A、五一人  
B、五〇人  
C、六三人  
D、二四、九九一圓七〇錢  
E、なし  
配布先 文、電、絡秘、絡設營

(了)

外務省

記帳済

0307

電信寫

24401

外務省

昭和二十一年 二六〇八 平 靜岡 六月一日 一五〇〇 着 絡設

吉田 總裁 靜岡 縣

(勞務月報)

勞務月報 A・三三、B・三三、C・三七、D・一七三五八圓、  
 無し、繰越無し

配布先 文、電、次長、絡設部長、秘書、絡設庶、營、經

(丁)

記帳済

0370

電信寫

24401

外務省

昭和二十一年 二五九五 平 宇都宮 五月三十一日 一六〇〇 着 絡設

本 省 六月一日 一五〇〇 着

栃木縣内務部長

(至急)

(勞務月報五月分の件)

勞務月報五月分

A、二四四

B、二四四

C、二四四

D、一〇二、六六六圓

E、なし

配布先 文、電、絡秘書、絡設營

(丁)

記帳済

0309

電信寫

24.40.1

昭和二一 二六一一 平 高知 六月一日一四五九發 終設  
本省 六月二日一三〇〇着  
吉田 總裁 高知縣知事

(勞務月報)

五月分勞務月報 (A、八三九、B、八三九、C、九四四、D、四〇六〇五六圓九五錢、E、無し)

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

記帳済

0211

外務省

電信寫

24.40.1

昭和二一 二六七四 平 津 六月一日一三五〇發 絡設  
本省 五月一日一〇〇〇着 三重縣知事

設管部長

(管無電經由)

(海陸軍關係勞務月報通報の件)

表題五月分月報左記の通り通報す

(A)一二五(働)一二四(働)一一一(D)一三二七六三圓九〇錢四月分總額  
四八六八四圓五月分總額額四一六九四圓三月分總額は四月分勞務  
月報呈出后に於て報告ありたるため已むなく五月分に繰越の上(D)  
に合算計上せるものにして實際は三月に就勞せし勞務者の賃銀な  
り(働)該當なし

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘、絡設の庶、營、經

(了)

記帳済

0212

外務省

電信寫

p 4. 4. 0. /

昭和二一 二六六五 平

鳥取 六月一日 〇〇〇〇  
本省 五日 〇九五〇 着  
鳥取縣知事

絡設

設管部長

(警察無線經由)

(勞務月報)

進駐軍に關する勞務月報

A. 三八八八七

B. 一二五五

C. 一一一四

D. 五四一三六七圓九五錢

E. なし

配布先 文、電、絡秘、絡設管

(丁)

記帳済

0313

外務省

之書抄録

電信寫

p 4. 4. 0. /

昭和二一 二六七二 平

福島 六月一日 〇〇〇〇  
五日 一〇〇〇 着  
絡設

吉田 總裁

福島縣内務部長

(警察無線經由)

(五月分勞務月報)

進駐軍關係五月分勞務月報左の通り

A. 一二四四人 B. 一三一五人 C. 一二三一人 D. 六一五五四九

五〇圓、但し未拂繰越し額二五六七七六、七三圓あり。E. なし。

配布先 文、電、絡秘書、絡設管

記帳済

0314

外務省

電信寫

p4401

昭和二一 二六六六 平 富城 六月一日一三、四九發 絡設

本省 六日〇九五〇着 富城縣知事

吉田總裁

(警察無線經由)

(勞務月報)

五月分勞務月報

A、九〇〇八

B、八五一七

C、九三六八

D、五、八四五、三四五圓八二錢

五、なし

配布先 文、電、絡秘書、絡設營

(了)

外務省

0315

電信寫

p4401

昭和二一 二六一七 平

大阪 六月二日一四、〇〇分發 絡設

吉田總裁

小瀧事務局長

第九八號(至急)

(勞務月報)

設營部長

貴電合第二〇〇號發受す尙大阪府五月分勞務月報左の通り報告す。

A、六四二一

B、六四三〇

C、七三三四

D、三八二九八六六圓六六錢

右金額中には彌集賃金九六七〇二圓二〇錢及前月分の繰越支拂額六四三八五圓二〇錢を含み本月分未支拂者三〇七五名分は

外務省

0318

電信寫

7440/

外務省

昭和三一 二六六九 平 鹿兒島 六月二日一九一五發 絡股  
 本省 六月五日一四〇〇着  
 鹿兒島縣内務部長

(警察無電理由)  
 (勞務月報の件)

五月分一名宛平均月額 四一八圓四九錢

A 一三七四名  
 B 一三七五名  
 C 一五一三名  
 D 五三三五六八圓五〇錢  
 E 五二四五圓六八錢

配布先 文、電、祕、絡設營

0318

電信寫

外務省

含まず。  
 且、なし  
 配布先 文、電、絡設部長、絡祕書、絡設營、  
 (了)

0317









電信寫

p 4.4.0.1

昭和二一 二六三二 平 岡山 六月三日一六三〇發 絡設  
本省 四日一〇二二着  
岡山縣民生都長

(勞務月報に關する件)

五月分勞務供出及賃金支拂狀況

- A. 三二九六六
- B. 三三二二人
- C. 三三九九人
- D. 一八三七七二四圓四一錢
- E. なし

本信配布先 文・電・給秘書・管

記帳済

0223

外務省

電信寫

p 4.4.0.1

昭和二一 二六二四 平 新潟 六月三日一五〇一發 絡設  
本省 四日〇九〇一着  
新潟縣内務都長

新職連絡設備部長

(勞務月報提出方の件)

勞務月報五月分

- 例なし
- 前同職分なし
- 請負を含む
- 他に勞務手続一〇二五開あり
- 座本先 次長、給設部長、事務課、請設課、簿、電、文、課

長済

0224

外務省

RH'-0020

0180

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan

電信寫

P 440 /

昭和二一 二六三六 平 大分 六月三日一六五〇發 絡設  
本省 四月一八二九着 大分縣知事

設 營 部 長  
(一字數不足)  
(勞務月報に關する件)

五月勞務月報

- A 九五一名
- B 九一八名
- C 一二六三名
- D 五五九・五三〇圓二七錢
- E なし

配布先 文、電、絡秘書、絡設營

(了)

外務省

記帳済 0326

電信寫

P 440 /

昭和二一 二六四一 平 福井 六月三日一七一〇發  
本省 四月一八二〇着 福井縣知事

(五月分勞務月報訂正の件)

五月分勞務月報左記の通り訂正相煩度

左記

- A 一二〇人
- B 一一九人
- C 一・四四二
- D 五一・八五二圓七〇錢
- E なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

(了)

外務省

記帳済 0325

電信寫

p440/

昭和二一 二六六三 平 高知 六月三日一五七七發 絡設  
本省 五日一〇〇〇着

吉田 總裁 高知縣知事

(警察無線經由)

(勞務月報)

五月分勞務月報

A 八三九

B 八三九

C 九四四

D 四〇六〇五六圓九五錢

E なし

配布先 文、電、絡秘書、絡設營

(了)

外務省

記帳簿

0227

電信寫

p440/

昭和二一 二六六二 平

富山 六月三日一六一二發 絡設  
本省 五日一〇〇〇着

終戦連絡次長

富山縣知事

(警察無線經由)

(五月分勞務月報)

勞務月報五月分「イ」人夫五七七四、大工〇五二六、電工〇五八

表具師〇二五八、ミシン工〇八、ガラス工〇三三(日傭勞務者)

通譯七、自動車修理工一、料理人一、ボイラー一、女中四(常傭

者)「ハ」人夫五九六七、大工〇五一六、電工〇六四五、表具師

〇二五八、ミシン工〇九三、ガラス工〇六四(日傭勞務者)

通譯七、自動車修理工九、料理人一、ボイラー工一、女中四(常傭

者)「ニ」三四名「ホ」日傭勞務者賃金二四〇、四圓(一人平均

一六二六圓)常傭者賃金七三五九三三圓(一人一ヶ月五二五六六

圓)「ヘ」なし (了)

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘、絡設庶、營、經

外務省

記帳簿

0228

電信寫

P4401

昭和二一 二六七九 平 福岡 六月三日一三三四 着  
股 警 部 長 本省 五日一〇〇〇 着  
至急(警察無線經由) 福岡縣外務課長

(五月分勞務月報)

(A)九二七一(B)九四三八(C)一〇八七五(D)五二三〇九八九圓四一錢但  
し(ハ)には常備者一三九二人夫賃銀七八五四圓一四錢を含む(E)  
外食券一〇八六二二食一人一日二食分宛 (了)

配布先 文、電、絡秘、絡設設

外務省

記帳齊

0328

電信寫

P4401

昭和二一 二八五九 平 佐賀 六月三日一三三四 着  
終戦連絡次長 本省 十日一〇〇一 着 絡設

終戦連絡次長

佐賀縣知事

(警察無線經由)



勞務月報五月分 (A)四七三 (B)四七五 (C)五四四 (D)三六三三三八圓一九錢内四月  
分八八一三二圓八〇錢 (四)なし (了)  
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

外務省

0330

電信寫

P 440 /

昭和二一 二八五四 平 佐世保 六月三日一〇時發 絡設  
本省 六月十日一〇時着  
吉田 總裁  
三浦事務局長

第一二〇號(警察無線經由)

(勞務月報提出方〇件)

貴電合第七二號に關し

(A) 八三七九(B) 八五〇八(C) 八一八六(D) 五九五一一六二圓六七錢(E) 四  
三六三〇圓〇三錢 (了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡設庶、營、經

外務省

記帳齊

0331

電信寫

P 440 /

昭和二一 二六三九 平 松山 六月四日一〇時發 絡設  
本省 四月一六三〇着  
設 營 部長  
愛媛縣知事

(勞務月報提出〇件)

五月勞務月報(訂)正報

本月支拂たる先月末迄の未拂賃金一五一三八圓八〇錢 (了)  
配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘、絡設庶、營、經

記帳齊

0332

外務省

電信寫

P 4.40.1

昭和二一 二六五〇 平 千葉 六月四日一六三〇發 絡設  
 本省 五日〇九三〇着 千葉縣知事

設 榮 部 長

(勞務月報に關する件)

勞務月報五月分

A. 九〇四  
 B. 九一四  
 C. 九四二  
 D. 三三一三七九圓〇二錢  
 E. 六九八圓前期繰越額あり

配布先 文、電、絡秘書、絡設管

(丁)

外務省

0334

電信寫

P 4.40.1

昭和二一 二六四〇 平 松山 六月四日一五三〇發 絡設  
 本省 五日〇七三五着 愛媛縣

設 管 部 長

(五月勞務月報)

五月勞務月報

二〇〇四五  
 四〇B1メトライキニ  
 七項四九  
 九項四五

一〇〇A一一、一八五圓九〇錢 B三、二八六圓三〇錢 C約八、  
 〇〇〇圓

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘、絡設庶、管、經

(丁)

外務省

0333



寫

P. 440.1

昭和二一 二六四五 平 奈良 六月四日二六三〇發 絡設  
本省 五日 九三〇着

奈良縣知事

終 連 次 長

(進駐軍に接收された建物及勞務月報報告)

五月中に於て接收せられたる建物は民間四にして將校住宅用なり  
一 常備一四、〇四三人、日傭三一、一二四人

二 常備二、九五八人、日傭二、六六〇人

三 常備四八八、一五〇圓一〇錢但し一日より十五日迄  
日傭一二〇、五六九圓六九錢

計一、二九三、八四五圓七九錢財源は進駐軍經費  
其の他なし

(了)

配布先 絡設部長各課、秘、文、電

外 務 省

電信寫

P. 440.1

昭和二一 二七二六 平 秋田 六月四日二六三〇發 絡設  
本省 六日 一〇〇〇着 秋田縣勞働課長

吉田 總 裁

(警察無線經由)

(進駐軍勞務月報)

(A) 四六七三人

(B) 四六二二人

(C) 四五九人

(D) 一七四六二八三〇錢

前月分繰越三八六九九八〇錢

配布先 文、電、絡秘、絡設備

外 務 省

記帳済

0336

0235

RH'-0020

0186

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan

電信寫

PK 401

昭和二一 二七二五 平 金古屋 六月四日一四〇〇發 絡設  
本 省 六日一四〇〇着 黨知縣知事

實田 總 裁  
(警察無線經由)

(勞務月報の件)

占領軍勞務供出五月分

(A) 七五八八

(B) 七五八八

(C) 八三三

(D) 七一五三七九二五

(四) なし

配布先 文、電、連絡、絡設營

記帳済

0337

外務省

電信寫

PK 401

昭和二〇 二七二七 平 青森 六月四日一五一〇發 絡設  
本省 六日一四一五着 青森内務部長

設營部長

(警察無線經由)

(勞務月報の件)

五月分勞務月報

(A) 一七五一

(B) 一七三六

(C) 八四八

(D) 七二三八四八圓七〇錢

(四) なし

(四) 項の中前月分繰越支拂額一二四七〇圓(了)

配布先 文、電、連絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

記帳済

0338

外務省

RH'-0020

0187

電信寫

24401

昭和二一 二六四二 平 金澤 六月四日 四二〇號 絡設  
 本省 五日 七三〇着

吉田 總裁  
 (五月勞務月報)

五月分勞務月報は

A	四七九圓	二人
B	四七九圓	二人
C	二二五圓	一人
D	二五〇、五五五圓七五錢	
E	五、一一一圓一九錢	

(E五、一一一圓一九錢)

本月分には請負關係は含まず

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

記帳済

0340

外務省

電信寫

24401

勞務月報九月分中E項は御報告なきや御聞電乞ふ

勞務月報(九月分)

管 領 知 照

終 職 達 絡 務 局 領 照

總 管 一〇〇七九

符 平 昭 和 廿 一 年 六 月 四 日 一 七 時 一 〇 分

主 管

記帳済

0339

RH'-0020

0188

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

24401

昭和一一 二六八三 平 滋賀 六月五日 一〇〇發 絡設  
 本省 六日〇九一 着 滋賀縣知事

五月勞務月報 (勞務月報提出の件)

吉田 總裁

A、六九九九人  
 B、六九九九人  
 C、八六〇人  
 D、三九九〇三六圓  
 局、三三九七九圓なり

香畑後 十

配布先 文、電、絡設部長、絡設

外務省

記帳済

0342

電信寫

24401

昭和一一 五〇七三二 平 熊本 六月五日 一〇〇發 絡設  
 本省 一一一〇〇 着 八木 事務局長

第七一號 (勞務月報提出の件)

設營部長へ

五月分勞務月報

A 一四八一  
 B 一七四六  
 C 二〇七三  
 D 八四六・五二九圓二〇錢  
 E 一三九〇圓

配布先 文、電、絡秘、絡設の營

外務省

記帳済

0347

RH'-0020

0189

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

P. 440.1

昭和二一 二七〇八 平 續領實 六月五日一、九二二號 結慶  
 本 省 六日一、二〇〇號  
 青田 總 監 高岡事務局長  
 第四五號  
 (五月分勞務月報の件)  
 首題の件左記の通り

A、月内要求勞務者一日平均數 五、一七三、一人  
 B、月内供給勞務者一日平均數 四、九〇九、五人  
 C、月最終日實働勞務者數 五、三五七人  
 D、月内勞務者同支拂實金 總額、四月分繰越し支拂高 三、四  
 八三、七二〇圓九〇錢  
 五月分繰越し支拂高  
 八九、二七九圓〇〇〇錢

記帳済

外務省

電信寫

E、月内勞務者向無償供給種株數、數量、押渡三一、七五十四  
 〇〇、見積價格五九、七〇三圓九一二錢(五月二十五日現在)  
 但し聯合草よりの引繼物資を充當す(了)  
 關本先 文、電、次長、給設部長、給設、給設班、管、經

記帳済

外務省

電信寫

24401

昭和二一 二六八二 平 前橋 六月五日 一六〇〇 發  
 本省 六日 九一五 着 絡設  
 吉田 總裁 群馬 縣 廳

(勞務月報に關する件)

五月勞務月報  
 A. 一七七一  
 B. 一七〇五  
 C. 一六三七  
 D. 七一四二 圓一九錢  
 E. なし

配布先 文、電、絡秘書、絡設營

(了)

外務省

0345

電信寫

24401

昭和二一 二六八六 平 岐阜 六月五日 一六二〇 發  
 本省 六日 九一五 着 絡設  
 終戦連絡設營部長 岐阜 縣 廳

(勞務月報提出の件)

聯合軍に提出せる五月分勞務月報

A. 常用 一九〇名  
 B. 常用 一九〇名  
 H. 備 一〇九三名  
 C. 常用 一七七名  
 D. 常用 一三九三名  
 日備 六二、六七四、二五  
 日備 五七一、七三二、三八

四月分未拂分を含む  
 配布先 絡秘、絡設營、文、電

外務省

0346

帳簿

電信寫

24.4.0.1

昭和二一 二七一八 平 盛岡 六月五日〇九五五發 絡設  
本省 六日一五〇〇着  
岩手縣内務部長

設 營 部 長  
(警察無線經由)

(勞務月報(五月分))

(一) 一五一四名

(二) 一六七八名

(三) 一六三四名

(四) 五一、八二六圓八五錢

外に前月分繰越支拂額二、六三九圓二〇錢

(五) なし

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘、絡設庶、營、經

(了)

外務省

電信寫

24.4.0.1

昭和二一 二七一八 平 山形 六月五日一五〇〇發 絡設  
本省 六日一五〇〇着  
山形縣内務部長

設 營 部 長  
(警察無線經由)

(聯合軍進駐に伴ふ勞務月報(五月分))

A、二〇七五

B、一九七九

C、一六八三

D、一一八二七五三圓七〇錢

内譯 四六七一圓八圓一五錢(五月中賃金)

七一五六〇五圓五〇錢(前月よりの繰越し拂ひ)

E、該當なし

尙本報告は請負を含まず

(了)

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘、絡設庶、營、經

外務省

電信寫

24401

昭和二一 二六八八 平 福岡 六月五日一〇時發  
本省 六日九時着 絡設  
吉田 總裁  
鈴木事務局長代理

第一七八號 (勞務月報提出方の件)

五月分勞務月報 鹿兒島縣

A、一二七四

B、一二七五

C、一二七六

D、一二七八 八圓二〇錢

E、一二八〇 八圓二〇錢

配布先 文、電、絡設營部長、絡秘書、絡設營

(了)

外務省

記帳齊

0249

電信寫

24401

昭和二一 二六九五 平 和歌山 六月五日一〇時發 絡設  
本省 六日九時着

吉田 總裁

佐藤事務局長

第四七號 (至急)

(勞務月報提出の件)

五月分勞務月報速報左の通り

A、五四

B、五六四

C、六二五 圓 錢

D、三五八、七五五、八五

四月分繰越し拂額四、七二〇圓〇〇錢

E、なし

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘、絡設庶、營、經

(了)

外務省

記帳齊

0250



電信寫

帶戻 一 一 一 一  
 合計五五三〇圓七十九圓五八三圓三〇一圓九圓二八八七五

本領部地十  
 配給先 次長、副長、部長、局長、事務、書記、簿、文、電

外務省

0352

電信寫

24401

地名	A	B	C	D	E
網走	五二九	五二六	五〇六	一四三	一〇五
美幌	五二九	五二六	五〇六	一四三	一〇五
旭川	四三二	四三一	三八三	一五九	四八〇
室蘭	四三二	四三一	三八三	一五九	四八〇
小樽	五二九	五二六	五〇六	一四三	一〇五
函館	六四九	六一五	六一五	二五七	六四三
札幌	一五六	二四七	一五九	二〇〇	一三六
札幌	一五六	二四七	一五九	二〇〇	一三六
帯路	一五六	二四七	一五九	二〇〇	一三六

昭和二一 五〇七三四 平 札幌 六月六日 一〇〇〇〇 着 総務  
 郵政連絡設備部長 工務 事務部長  
 第一七九號  
 (労働月報提出方の件)  
 五月分労働月報次の通り

外務省

0351

電信寫

7440/

昭和二一 二七五二 平 前橋 六月六日一〇〇發 絡設  
 本省 七日一四四六着

吉田 總裁 群馬縣内務部長

(至 急)

(勞務月報提出の件)

五月勞務月報に關しては六月四日報告済なるも督促ありたるに付  
 念の爲再度報告申し上ぐ

記

A、一七七一  
 B、一七六五  
 C、一六三七  
 D、七一四、二七五圓一九錢  
 E、なし

配布先 文、電、絡秘書、絡設營

外務省

0354

7440/

昭和二一 二七五一 平 鹿屋 六月六日一〇三〇發 絡設  
 本省 七日一四四六着

吉田 總裁 會木出張所長

第一一六號 (至急)

(勞務月報に關する件)

貴電合第二〇〇號に關し

五月二十八日附鹿屋第一七四號拙信を以て報告済(五月分と誤譯  
 に付御訂正請ふ)なるも念の爲め總計數のみ左の通り

平均要求數 六二五、六  
 平均供出數 六二九、二  
 最終日供出數 七六二

金額 三三〇、四七一圓四七錢 (了)

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

外務省

0353

電信寫

P440.1

昭和二十一 二七五三 平 長崎 六月六日 九四一 發 絡設  
 本省 七日 一四四六 着

吉田 總 裁  
 (勞務月報)

五月分勞務月報

イ、一二一、六三四  
 ロ、一三八、一七八  
 ハ、一一三、九七三  
 ニ、二五九、九一六圓九一錢  
 ホ、四八、三二五圓六七錢なり

配付先 文、電、絡秘書、絡設營

(了)

0358

外務省

電信寫

P440.1

昭和二十一 二七八四 平 本 六月六日 九四一 發 絡設  
 省 七日 一四四六 着

吉田 總 裁  
 (遊 論)

(三月分勞務月報報告の件)

三月分勞務月報未着の田縣ありたるも次の通り報告済に行御  
 了知願ひ度し

A 一三、六九六八  
 B 一三、八七七八  
 C 一三、六三三八  
 D 五七二二八一二圓

無し

尙報告済のものに對し再三督促せらるることあるも充分御調査願  
 ひ度し

配布先 文、電、絡秘書、絡設營

(了)

0358

外務省

電信寫

24.4.21

昭和二一 二七四二 平 和歌山 六月六日一五三〇發 絡股  
本署 七日〇九一〇着  
吉田 總裁 佐藤事務局長

第四八號

(五月分勞務月報に關する件)

往電第四七號(五月分勞務月報)に關し  
六日當地軍政部の要求に依り右數字の内から通譯、翻譯者等を除  
外して左記の通り訂正報告書を再提出して置いたから御了知あり  
度

記

A 五一四 B 五二一 C 五九一 D 三三九、九九七 E 五九七 F 五九七 E なし

配布先 文、電、絡秘、絡股管

記帳済

0257

外務省

電信寫

24.4.21

昭和二一 二七三七 平 和歌山 六月六日一六一五發 絡股  
本署 七日〇八〇〇着  
吉田 總裁 鈴木事務局長

第二一號

(勞務月報提出の件)

設管部長へ

五月分勞務月報の件  
首題の件左の通り報告致します  
(一)四三、六八七(二)四五、五六七(三)五三、〇六六  
(四)四一、三二五、四六五(四)八四(四)無し

配布先 文、電、絡秘、絡股の管

記帳済

0258

外務省

電信寫

74.40.1

昭和二一 二七三四 平 金澤 六月六日一四一〇發 絡設  
 本省 七日〇八四〇着

吉田總裁  
 (勞務月報提出の件)  
 一五三八、〇人  
 配布先 絡設管、秘、文、電

(了)

0350

外務省

電信寫

74.40.1

昭和二一 二七三五 平 徳島 六月六日一四二〇發 絡設  
 本省 七日〇八四〇着

吉田總裁  
 (勞務月報提出方の件)  
 A 三二  
 B 一六三三  
 C 一五五六  
 D 七五七〇三九圓二〇錢  
 配布先 文、電、絡設、絡設管

(了)

0350

外務省

RH'-0020

0198

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

P. 440.1

昭和二一 二七七四 平 宮崎 六月六日 一四二〇發 絡設  
 本省 八日 一四〇〇着

終連設備部長  
 (五月分勞務月報に關する件)  
 會第二〇八號の件  
 五月分勞務月報六月五日發送せるも更に報告す

一三三八  
 一三四七  
 一三二六  
 一九一、一六四、〇一

該當なし  
 配布先 文、電、絡設部長、絡設備

(了)

外務省

帳簿

0361

電信寫

P. 440.1

昭和二一 二七八六 平 浦和 六月六日 一四二〇發 絡設  
 本省 八日 一四二八着

吉田總裁  
 (勞務月報報告の件)

五月分勞務月報

A、常備 一、二八七 日備 六、三〇七  
 B、常備 一、二二六 日備 六、二九七  
 C、常備 一、四四四 日備 六、八六五  
 D、常備 八、四七六 八圓 一 日備 八、四七六  
 E、無し  
 F、無し

配布先 文、電、絡設、絡設庶、營、經

(了)

外務省

帳簿

0362

0199

RH'-0020

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan

電信寫

P.440.1

昭和一一 二七八一 平 松 江 六月六日 一六五七 發 給 設  
青 島 縣 署 島 根 縣 署  
至 急

「勞務月報に關する件」  
勞務月報五月分目下聯合軍島根地方勞務士官と折衝中に付御了  
知相成度  
尙聯合軍に於て該月報受取せられたる場合即時報告陳察なり

配布先 文、電、絡設、絡設の庶、營、經

(了)

外務省

電信寫

P.440.1

昭和一一 二八六四 平 山口 六月六日 一九四五 發 給 設  
本省 十日 一五〇〇 着 山口縣内務部長

終連設營部長  
(警察無電經由)  
(勞務月報に關する件)

勞務月報五月分

- (A) 一般勞務者二七七〇、五人技術者一一〇六、七人女四二三、九人
- (B) 一般勞務者二七三九、〇人技術者一〇九五、三人女四三六、七人
- (C) 一般勞務者二九二八人技術者一一二七人女五〇三人
- (D) 一般勞務者一二六一二五、一圓技術者九二四六、七圓女一三五八二五圓

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

(了)

外務省

電信寫

2440.1

總 番 號  
一〇一三五  
昭 和 二 一 年 六 月 六 日 一 時 〇 分  
主 管 局 設

石 川 縣 知 事 終 戰 連 絡 中 央 事 務 局 總 裁

(大至急)

(勞務月報(五月分))

五月分勞務月報事項大至急再電乞

記帳簿

0366

電信寫

2440.1

總 番 號  
一〇一三五  
平  
昭 和 二 一 年 六 月 六 日 一 時 〇 分  
主 管 局 設

鳥 取 縣 知 事 終 戰 連 絡 中 央 事 務 局 總 裁

(大至急)

(勞務月報(五月分))

五月分勞務月報事項再電あり度し

記帳簿

0365

RH'-0020

0201

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



電信寫

74.4.0.1

總 番 號	一〇一三四
符 號	平
昭 和 二 十 一 年 六 月 六 日 一 二 時 四 〇 分	
主 管 設	

奈良縣知事 終戦連絡中央事務局總裁  
 (勞務月報(五月分))  
 五月分勞務月報a.b.c.d項大至急再願ありたし

記帳済

0268

電信寫

74.4.0.1

總 番 號	一〇一三六
符 號	平
昭 和 二 十 一 年 六 月 六 日 一 〇 時 四 〇 分	
主 管 設	

富山縣知事 終戦連絡總裁  
 大至急  
 (勞務月報(五月分))  
 貴縣五月分勞務月報數字不明なる點あり各項合計のみ大至急再電ありたし

記帳済

0267

RH'-0020

0202

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan

電信寫

24.6.10

總 番 號  
一〇三六八  
一〇三九〇  
符 號  
平  
昭 和 一 年 六 月 六 日 一 七 時 三 五 分  
主 管 部 門  
絡 設

別紙の通り

吉 田 總 裁

合 第 二 〇 八 號 (大 至 急)

( 勞 務 月 報 (五 月 分) )

勞務月報に關しては再三御報告提出期日嚴守方御依頼に及びたるも貴縣よりの五月分報告未だに接到せず此の上遅延する事あらば總司令部への報告に支障を來し遺憾なる事態生ずるやも知れず又將來責任問題等の發生も豫知し難き實狀あるに鑑み未報告分は折返し電報を以て御報告願ふは勿論、今後共毎月の事にてもあり期日嚴守方繰返し御願ひす

宛 先

佐世保、終戰地方事務局

厚木、鹿屋出張所

長野、群馬、埼玉、滋賀、愛知、岐阜、兵庫、廣島、島根、岡

山、徳島、山口、佐賀、長崎、宮崎、秋田、北海道、山形、青

森、岩手各縣

0370

0369

電信寫

P440/

昭和二一 二七九七 平 大津 六月七日 一四一五 着 絡設

吉田總裁 本省 滋賀縣

(至急)

(勞務月報\*告の件)

五月勞務月報

A 六九九人

B 六九?人

C 八六〇人

D 三九九〇六圓六一

E 二三二九七九圓一二錢也

再公信せり

配付先 文、電、絡設部長、絡秘、絡設庶、管、經

(丁)

外務省

電信寫

P440/

昭和二一 二七七三 平 名古屋 六月七日 一四二〇 發 絡設

本省 八日 一〇〇〇 着

吉田總裁 愛知縣知事

(五月分勞務月報に關する件)

五月分月報に付六月四日十二時二十五分打電済なるも再度報告す

A、七五八八

B、七五八八

C、八三

D、七一五、三七九、二五

E ○

配布先 文、電、絡設部長、絡設管

(丁)

外務省

電信寫

P. 440/

昭和三一 二七七八 平 神戸 六月七日一九〇〇發 絡設  
本省 八日〇九四〇着  
兵庫縣内務部長

(五月分勞務月報)

五月分勞務月報

A、一一五二六人  
B、一一五三八人  
C、一二三一五人  
D、一〇一一、二五三、九二錢  
E、なし  
配布先 文、電、絡設部長、絡設營

(了)

外務省

電信寫

P. 440/

昭和三一 二七六八 平 厚木 六月七日一九一七發 絡設  
本省 八日一九〇〇着  
吉田 謙 裁 今井委員長

(勞務月報提出の件)

五月分勞務月報左の通り

A、二九七六名 B、三〇二四名 C、二四三三名  
D、一六三五一一五圓五四錢 E、無し

配付先 文、電、絡秘、絡設營

(了)

外務省

電信寫

昭和二十一 二八五一 平 栃木 六月七日一五〇〇發 絡設  
本省 十日一五〇〇着 栃木縣内務部長

(警察無線經由)  
(勞務月報報告の件)  
進駐軍關係勞務月報五月分就ては報告済なるも、其の中「C」  
「A」項常用勞務者二五二「C」項計二六五と訂正願度(了)  
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

外務省

0275

寫送先

總務長官 文書課長  
大臣 官 員  
次長 官 員  
總理 官 員  
總務 官 員  
次長 官 員  
經濟 官 員  
交通 官 員  
管理 官 員  
秘書 官 員  
終戰連絡  
文書 官 員  
人情 官 員  
文書 官 員  
會 員  
秘書 官 員  
總理 官 員  
總務 官 員  
次長 官 員  
經濟 官 員  
交通 官 員  
管理 官 員  
秘書 官 員

P440.1

昭和二十一 二八六二 平 山形 六月七日一〇五一發 絡設  
本省 十日一五〇一着 山形縣内務部長  
吉田總裁  
(警察無線經由)  
(個人住宅接收及び五月分勞務月報の件)  
五月分勞務月報  
一 山形市(石山四郎作)外七名の住宅は駐屯部隊將校用住宅とし  
て接收せらる  
二 常備五二八 日備一五一四  
三 常備五二七 日備一四一九  
四 常備五〇六 日備一二八八  
五 常備一九七九〇一圓二六錢、内前月よりの繰越支拂三四五九二  
圓二三錢日備九八四八五二圓四四錢、内前月より繰越支拂六八  
一三圓三二錢  
六 該當なし

0376

外務省

RH'-0020

0206

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

外務省

昭和二一 二八五六 平 秋田 六月七日一五〇〇發 絡設  
 本省 十日一五〇〇着

吉田總裁  
 (警察無線經由)

(勞務月報報告の件)

電照の勞務月報は四日無電報告せるも爲念  
 (A)四六七三人(B)四六二二人(C)四五九人(D)一七四六二八三〇錢  
 前月分繰越三八六九九八〇錢(圓)なし  
 尙報告の受理に付て入念に取扱はれ度し(了)  
 配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

0378

寫送先

秘書官 總戰連絡 會電機 文機 人情管 調條總 秘書官 計信書典事報理查約務  
 秘管設交經政總次總 書理營通濟治務長裁

次大臣 文書課長

外務省

七山形日備勤勞署登録の日備勞務者三二四名は五月廿一日山形自  
 由勞働組合を結成す。規約、要求事項等は文書にて發送せり  
 要求事項に對しては善處すべく關係向と打合せ中なり  
 八該當なし (了)  
 配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘、絡設庶、營、經

0377

RH'-0020

0207

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan

電信寫

外務省

昭和二一 二八五七 平 富山 六月七日 一〇三〇 着 絡設

終職連絡次長

(警察無線經由)

勞務月報(五月分)

(A) 二一、七四人 (B) 二二、一九人 (C) 三四人 (D) 九七六〇圓八三

錢・圓なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

(了)

記帳済

0280

電信寫

外務省

昭和二一 二八六一 平 山形 六月七日 一〇三〇 發 絡設

吉田 總裁

(警察無線經由)

(勞務月報報告の件)

聯合軍進駐に伴ふ五月分勞務月報(山形五日十六時發電)中を左の通り正す

「A」二〇四二 「B」一九四六 「C」七九四

右内譯「A」常備五二八日備一五一四 「B」常備五二七日備一四

一九「C」常備五〇六日備一二八八

(了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡設庶、營、經

0279

RH'-0020

0208

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

2440/

昭和二一 二七九三 平 岐阜 六月八日發 格設  
 本省 八日着 岐阜縣知事

設 營 部 長

(勞務月報提出の件)

五月分勞務月報既に報告済なるも重ねて報告す

A、常備一九〇名 日備一〇七七名  
 B、常備一九〇名 日備一〇二七名  
 C、常備一七七名 日備一〇九三名  
 D、常備六二、六七四、二五 日備五七一、〇三三、三八  
 四月分未拂分を含む

E、該當無し

配布先 文、電、絡設部長、絡設、絡設庶、管、經

(了)

外務省

電信寫

2440/

昭和二一 二八三九 平 佐賀 六月七日一〇時發 絡設  
 本省 十日一〇時着 佐賀縣知事

終戦連絡中央事務局次長

(警備無電經由至急)

(五月分勞務月報)

勞務月報五月分

イ、四七三〇、四七五八、五四四二、五六三三、三八四一、九二内四  
 月分八八一、五二、八〇、〇、なし

本件は六月三日無電にて報告済につき調査願度

尚、書類も六月一日連絡にて發送済

配布先 文、電、絡設、秘書、庶、管、經

(了)

外務省

RH'-0020

0209

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



電信寫

P. 4. 4. 0. 1

昭和二一 二七八〇 平 松江 六月八日

設備部長

〔勞務月報〕

島根縣

格設

勞務月報五月分目下聯合軍島根地方勞務士官と折衝中に付御了知相成度尙聯合軍に於て該月報受理せられたる場合即時報告の豫定なり

〔本電重複の疑あるも念の爲め配布す〕  
配付先 文、電、絡秘書、絡設庶、管、經

（了）

外務省

0383

電信寫

P. 4. 4. 0. 1

昭和二一 三六三五 平

仙臺 六月九日一五二〇發  
本省 九日一六五四着  
絡設

第四部長

青森縣内務部長

〔警察無線經由〕

〔勞務月報提出方の件〕

六月分勞務月報（様式改正に付更に報告す）

陸軍 A 一四一九 B 一三九四 C 六五四

D 八五三四八八圓六錢

E 五二七七圓（不明）

A 一八 B 一八 C 一九

D 一〇五九三圓三〇錢

E 三七五圓五〇錢

合計 A 一四三七 B 一四二二 C 六七三

外務省

0384

電信寫

7480.1

訂正報

六月九日青森縣内務部長第四部長宛電報（總書三六五、務  
務月報提出方の件）設備地仙台とあるところ内務省無電報に就  
取調入たる結果は青森發仙台仲繼電報なること判明するにつき  
設備地を青森に訂正す。  
配布先 文、電、給紙、給設席、營、經

給設

外務省

0286

電信寫

D 項の内前月分繰越支拂額五九八四圓

D 八六四〇八一圓三六錢  
五五六五二圓五〇錢

配布先 文、電、給紙、給設席、營、經

(丁)

外務省

0285

電信寫

2480.1

昭和二一 二八三一 平 秋田 六月八日〇九五〇發 絡設  
本省 十日一五〇〇着 秋田縣勞働課發

吉田總裁  
(警察無電經由)

(五月分勞務月報に關する件)

合第二〇八號勞務月報五月分に就ては四日無電にて報告し一六  
四〇仙臺了解の連絡あり貴官よりの電報は本縣の了解し得ざる所  
なり。

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

(了)

外務省

記帳済

0388

電信寫

2480.1

昭和二一 二八三三 平 鳥取 六月八日〇九五五發 絡設  
本省 十日一五〇〇着 鳥取縣知事

終連設營部長

(警察無電經由)

(五月分勞務月報)

進駐軍に關する五月分勞務月報

(A)常備 二一三一

日備 三六七五六

計 三八八八七

(了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

外務省

記帳済

0388

電信寫

DA#01

昭和二一 二八三八 平 岩手 六月八日一  
十日一五〇〇着 絡設  
吉田 總裁 岩手縣內務部長

(警察無線經由)

(五月分勞務月報に關する件)

勞務月報五月分は六月五日岩手〇四〇九五番電を以て終戰連絡  
中央事務局第四部長宛報告致し置きたるも爲念  
五月分勞務月報左記の通報告す

A、一五一四、B、一六七八、C、一六三四、D、五一・八二  
六圓八五錢他に前月分繰越支拂額二・六三九圓二〇錢、E、なし  
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

外務省

記帳済

電信寫

DA#01

昭和二一 二八四二 平 島根 六月八日〇九〇五發 絡設  
本省 十日一五〇〇着 島根縣知事

設 營 部 長

(警察無線經由、至急)

(五月分勞務月報)

勞務月報五月分左の通り

- 一A、四九五、五人
- B、四三六、六人
- C、五七四人
- D、一五三七五七圓一四錢 (支拂濟) 三〇〇八四圓八〇錢
- E、なし
- 三A、米陸軍二、四% 英聯邦軍九七、六%
- B、米陸軍二、七% 英聯邦軍九七、三%
- C、米陸軍二、三% 英聯邦軍九七、七%

外務省

記帳済

電信寫

D、米陸軍三%英聯邦軍九七%（支拂濟）米陸軍〇、三%英聯邦軍九、七%  
E、なし  
配布先 文、電、次長、絡設部長、絡祕、絡設庶、營、經  
(了)

外務省

0397

電信寫

2401

昭和二一 二八四三 平 青森 六月八日〇九二五發 絡設  
本省 十日一五〇〇着  
設 營 部 長 青森縣内務部長  
(警察無線經由)  
(五月分勞務月報)  
A、一七五一  
B、二七三六  
C、八四八  
D、七二三八四八四七〇鏡  
E、なし  
原項の中先月分繰越拂額一二〇、四七〇圓督促あるも五月分勞務月報五月四日一七二〇打電済  
配布先 文、電、絡設部長、絡祕、絡設庶、營、經  
(了)

記帳済

0392

外務省

電信寫

DA40.1

昭和三一 二七九七 平 滋賀 六月八日 六月十日 一、四一着 絡設

吉田 總裁 滋賀縣知事

(五月分勞務月報訂正の件)

五月勞務月報

A、六九九九人

B、八九九九人

C、八六〇人

D、三九九〇三圓六一錢

E、三二九七九圓一二錢なり

委細公倍せり。(八月配布の分右の通り御訂正請ふ、電信室)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡設庶、營、經

外務省

記帳済

0283

電信寫

DA40.1

昭和三一 二八四八 平 廣島 六月八日 一、三五五發 絡設

終連次長 廣島縣教育民生部長

(警察無線經由)

(勞務月報報告の件)

勞務供出狀況月報(五月分)

(A)一四五六三名(B)一四一八六名(C)一四〇六八名(D)支拂濟五〇七七

〇〇三圓六三錢未支拂四八六一九九三圓九八錢計九九三八九九七

圓六一錢 (回なし) 配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

記帳済

0284

外務省

RH'-0020

0215

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan

電信寫

P. 440.1

昭和二一 二九〇八 平 青森 六月 十八日 一九〇五 着 絡設

設警部長

青森縣内務部長

(警察無線經由)

(勞務月報提出の件)

(A)一七五一名(B)一七五六名(C)八四八名(D)七二三八四八圓七〇錢(四)ナシ

(B)項の中先月分繰越支拂額一ニ〇四七〇圓督促アルモ五月分勞務月報五月四日一七時ニ〇分打電

配付先 文、電、絡設部長、絡秘、絡設庶、營、經

(丁)

外務省

記帳済

0286

電信寫

P. 440.1

昭和二一 二九〇七 平 廣島 六月 八日 一九〇五 發 絡設

終 連 次 長

廣島縣教育民政課長

(警察無線經由)

(勞務月報提出方の件)

青電合第壹〇八〇號電照による三月分勞務月報に關しては四月五日無電並に文書を以て報告しあるも左記の通り重ねて報告す

(A)九二五五名(B)八五八一名(C)七六七〇名(D)支拂濟五三一三九四

一七圓未支拂五六〇八八五九六圓計一四〇二五三七七圓(四)二四七、三七四七

配布先、文、電、絡設部長、秘書、絡設庶、營、經

(丁)

外務省

記帳済

0285

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RH'-0020

0216

電信寫

P. 440.1

總 番 號	一〇四五九
符 號	平
昭 和 廿 一 年 六 月 八 日 一 六 時 三 〇 分	
主 管	給 設

長崎縣知事

大至急

(勞務月報(五月分))

五月分勞務月報ABC項至急電を以つて再報告乞ふ

吉田 總 裁

記帳済

0338

電信寫

P. 440.1

總 番 號	一〇四六〇
符 號	平
昭 和 廿 一 年 六 月 八 日 一 六 時 三 〇 分	
主 管	給 設

徳島縣知事

大至急

(勞務月報(五月分))

勞務月報五月分ABC項至急電を以つて再報告乞ふ

吉田 總 裁

記帳済

0337



電信寫

7.440.1

昭和二一 二八七九 平 岡山 六月九日一四一五發 絡設  
本省 十一日一四一五着 岡山縣知事

終連設營部長

(五月分勞務月報報告の件)

六月七日電照の合第二〇八號勞務月報五月分は六月三日電信を以て報告せり(了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

外務省

記帳済

電信寫

7.440.1

昭和二一 二八七四 平 徳島 六月十日一四二〇發 絡設  
本省 六月十一日一〇〇〇着 徳島縣知事

吉田 總裁

(勞務月報報告の件)

勞務月報五月分

A一六二

(了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

外務省

記帳済

0339

0218

電信寫

74401

富山縣知事  
奈良縣知事  
長崎縣知事

(勞務月報五月分)

(本至急)

五月分勞務月報御報告中數字不明の處あり至急電を以てA B C D  
E 各項合計再報告乞ふ

總 番 號  
一〇五二五三

符 號  
平

昭 和 二 十 一 年 六 月 十 日 十 四 時 四 十 分

主 管  
絡 設

記帳済

0407

電信寫

74401

昭和二十一 二八七三 平 北海道廳内 六月十日 一四〇〇 發 絡設

本 省 十一日 一四〇〇 着

北海道廳教育民生部長

設 營 部 長

至 急

(勞務月報(五月分))

合第二〇八號照會の五月分勞務月報六日無電にて報告せり  
尙書類も六日速達にて發送せり

(了)

配布先 文・電・絡設部長、秘書、絡設庶、營、經

外 務 省

記帳済

0408

電信寫

P. 4401

昭和二一 二九一〇 平 富山 六月十一日一四〇八號 絡設  
 本省 十二月一〇〇〇着 富山縣知事

終戰連絡中央事務局次長

(警察無線經由)

(勞務月報)

勞務月報二月分(再電)

(A) 二、八名  
 (B) 二、五名  
 (C) なし  
 (D) 六七〇〇〇圓  
 (E) なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、管、(了)

外務省

電信寫

P. 4401

馬根、岡山、廣島、山口、佐賀各縣知事  
 佐世保河原事務局長

吉田 總裁

合第二一〇號(至急)

(勞務月報(五月分))

再三御願ひ致したるも五月分勞務月報未接到に付至急電を以つて御報告乞ふ

記帳済

昭和廿一年六月十日 一四時四〇分

主 管 絡設

電信寫

P. 440.1

昭和二一 二九五六 平 佐賀 六月十一日 一五三四號 絡設

吉 岡 總 裁

(警察無線經由)

(勞務月報提出方の件)

勞務月報五月分(四)四七三(四)四七五(四)五四四(四)三八六三三八四一九  
鏡内四月分八八一三二圓八〇鏡備をし  
及七日無電報告済、一日書類發送済(了)  
配布先 文、電、絡設部長、絡設庶、管、經

佐賀縣知事

外務省

電信寫

P. 440.1

昭和二一 二九〇九 平 山口 六月十一日 九五〇號 絡設

終運股管部長

(警察無線經由)

(勞務月報)

勞務月報五月分再提出

(1)一般勞務者二七七〇五名技術者一一〇六七名女四二五九名

(2)一職勞務者二七三九〇名技術者一〇九五三名女四三六七名

(了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、管、經

外務省

記帳簿

電信寫

P. 440.1

昭和二十一 二九五九 平 佐世保 六月十一日 一〇三一發 絡殿  
本省 十三日 一五〇〇着  
三浦事務局長  
吉田總裁  
第一三〇號 (至急、警察無線經由)  
(勞務月報に關する件)  
貴電合第二一〇號に關し  
當方五月分月報本月四日第一二〇號を以て電報済なるが爲念再電す  
(A) 八三七九 (B) 八五〇八 (C) 八一八六 (D) 五九五一一六二 (E) 六六七 (四) 四  
三六三〇 (圓〇三錢 (了))  
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

記帳済

0406

外務省

寫

厚連普第一五三號

昭和二十一年六月十一日

終戦連絡中央事務局 厚木出張所  
所長 今井 重夫

終戦連絡中央事務局次長殿

勞務月報に關する件

本件に關し別紙の通り報告するに付、  
御査閱願ひいたす。

本信寫送附先 終戦連絡横浜地方事務局 局長  
神奈川県 勤勞課 長

終戦連絡厚木委員會

記帳済

0407

RH'-0020

0222

0409

Driver	三五	八五一	二〇五五六	〇〇
Plumber	二八	五六二	一五七四五	〇〇
Painter	七七	二五〇	二〇三〇〇	〇〇
Waiter	七	二三五	五〇〇八〇	〇〇
Pantry	四	二〇	二九六〇	〇〇
Cook	六九	二〇二四	五六八七六	〇〇
Baker	一四	四一	一八四	〇〇
Bar tender	六	一九五	五八〇〇	〇〇
House Keeper	一五	二一九	五八七〇	〇〇
Orderly	二	四五	七一八	〇〇
Janitor	一	二三	四〇〇	〇〇
Asah	三	六九	二〇〇	〇〇
Barber	九	二六九	六五八〇	〇〇

終戦連絡厚木委員会

五月分の勞務日報

一五月中新接收セラントル建物及匪駐部隊  
 二十五日迄駐軍向職種別勞務者要求数並ニ供給数  
 及支拂給與額

(1) 常備勞務者

職種	要求人員	供給延人員	支拂金額(單位圓)
Mechanic	三一	五二三	一四、五八九
Electrician	二七	五五九	一五、六三一
Boiler Man	七九	一九七九	四五、四二九
Laborer	六一	一、八四	二一、九七〇
Typist	七	一七〇	三、二三二
Clark	三八	一三七八	二〇、〇八五
Carpenter	五九	二、五九六	二四、六七五

終戦連絡厚木委員会

0408

Auto-Mechanic	1	1	1	00
Truck Driver	1	4	1	00
Heavy Laborer	3	6	5	00
Superintendent	1	2	1	00
X-Ray Man	1	5	1	00
Doctor	1	3	1	00
Dentist	1	1	1	00
Dental Assistant	1	1	1	00
Fire Marshall	1	6	1	00
Foreman	1	4	1	00
Counsellor	1	8	4	00
Manager	1	4	6	00
Assistant Manager	1	2	7	00

終戦連絡厚木委員会

Leather Man	1	3	1	00
Laundry Man	1	1	3	00
Artist	1	3	2	00
Sign painter	1	1	2	00
Designer	1	4	1	00
Tailor	1	5	4	00
Seamstress	1	5	2	00
Piano Tuner	1	4	2	00
Typewriter Repair Man	1	2	1	00
Refrigerator Man	1	2	5	00
Cable Splayer	1	1	4	00
Line Man	1	1	2	00
Diesel Mechanic	1	4	5	00

終戦連絡厚木委員会

0417

0410

(四) 日傭労働者

職種	要求人員	供給人員	支拂金額(單位圓)
重労働者	一一九三七	二九三三七	〇〇
輕労働者	三三三三七	五五九三三	〇〇
大工	五八五一	一三二八七	〇〇
水道工	三一六〇	九八〇二六	〇〇
電工	六一八	一六五一四	〇〇
自動車手	三九五八	一一四三一	〇〇
監督	七三五	一八四一三	〇〇
女子雜役	九五二	一九九九八	〇〇
技術工	八〇二七	九五四〇二	〇〇
機械工	二八六	八二二三三	〇〇
合計	一八五九	一五〇一五一	〇〇

終戦連絡厚生委員会

0473

Accountant	一	三〇	〇〇
Secretary	二	四六二	〇〇
Stenographer	一	三〇	〇〇
Desk Hands	二	二四〇	〇〇
Book Keeper	一	六〇〇	〇〇
Photographer	一	七二〇	〇〇
Technician	六	五〇四〇	〇〇
Interpreter	六	六五七〇	〇〇
R.P.	二	三八六四	〇〇
合計	二六八	四六八九七六	〇〇

終戦連絡厚生委員会

0472



料理人	二	二	三	三	三	三	三	三
男子雑役	二	二	二	二	二	二	二	二
教会付ボーイ	二	二	二	二	二	二	二	二
通譯	一	一	一	一	一	一	一	一
タイピスト	一	一	一	一	一	一	一	一
バアテンダー	七	七	七	七	七	七	七	七
合計	二	二	二	二	二	二	二	二

註一 日傭勞務者要求人員員数ノ格要求ニ乗タルヲ以テ  
 職種別統計不明  
 二 日傭勞務者供給人員並ニ賃銀支拂額ハ前月ニ屬  
 ベキモノニテ支拂遅延ノ爲當月分編入表示セル  
 モノヲ含ム

終戦連絡厚木委員會

0414

三 無償支給物資品名員数等	十	十	十	十	十	十	十	十
四 勤労管理及学働運動	前	前	前	前	前	前	前	前
五 五月中ニ奉出セル通牒寫	二	二	二	二	二	二	二	二
勞務供給計更ニ廣ニ報告	一	一	一	一	一	一	一	一

終戦連絡厚木委員會

0415

ATSUGI LIAISON OFFICE

27 May, 1946

To : Colonel Wheeler,  
Commanding officer

Subice : Report on Labor Supply Plans

Due to the location of the base where there is no definite source of labor nearby, and also extreme shortage of food, it has become very difficult to supply sufficient laborers for the base. Now that we are entering the season of sowing and planting for the farmers, from whom we draw most of our laborers, in order to prevent further reduction in number, we are taking the following measures tentatively awaiting the fundamental solution of the labor problem.

1. To get food and other materials for laborers. Assuming that the gradual diminution in number and the lowering of the standard in efficiency of the workers are mainly due to lack of food and other essentials, we have appealed to the Central Liaison Office and Kanagawa Prefectural Government to alleviate the present situation by taking an emergency step, and we have secured a moderate amount of rice, rubber-soled socks, soap, canned foods and beer. These articles will be distributed in the near future. Though the extra ration of rice may be cut to about a quarter of the quantity previously allotted but not distributed since February, if it is actually carried out, it may help retain the present workers and induce others. In this connection, we aim further to take up with the local authorities so that as much food as possible may be produced.
2. To increase earnings of laborers. Wage scale of laborers who serve Allied Forces are fixed everywhere in Japan. Many of them change their positions to those of agricultural and commercial fields for the purpose of increasing their earnings. To prevent such inclinations, we are endeavoring to have permission from the C.L.O., so that we can make such payments as transportation allowances, etc.
3. Campaign of collecting new laborers. Fresh campaign of getting new laborers will be launched in towns and villages around the base through the means of newspaper advertisements and posters. This office will urge Atsugi Employment Bureau which handles this end of business to dispatch their staff to every mayor and village head near the base asking their

help in gathering new workers. In addition, in our effort to get heavy and technical workers, we are requesting co-operation of the Labor Bureaus at Hiratuska, Odawara, Fujisawa, Totsuka, Sagami-hara and Matsuga. In short, the reason for this unsatisfactory labor situation is due to lack of food and uneasiness of living in general. Believing that the fundamental correction of these undesirable efforts is in our effort, as a part of the whole program, we are endeavoring to invite men and lead them on to improve their positions and eventually organize an ideal labor unions that will be to their benefit and the means to increase their efficiency.

Chief of the  
Atsugi Liaison Office

0476

0477

RH'-0020

0227

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan

昭和二十一年五月十一日

終政連絡中央事務局

原不出張所長 今井聖夫

中央事務局次長殿

勞務月報二関スル件

本件ニ関シ別紙ノ通報書申進ス  
御査閲相成ヌ

本信ヲ送付ス

終政連絡局長也ノ事務局長

神奈川外務局長

電信案

外務省

五月分勞務月報

一、五月中薪ニ係收セラレタル建物及進駐  
部派

十三

二、五月分進駐軍向職特別勞務者  
要求額並ニ送付致及支拂給与額

電信案

外務省

電 信 案	電 信 案	外 務 省	職 種	事務人員	事務人員	支那金額 單位 四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百
				三十一	五二三	四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百
				二七	五五九	一五、六三、一
				七九	一九七九	四、五、四、九、一
				六二	一、一八四	二、一九七、一
				七	一七〇	三、三三二、一
				三八	一、三七八	一、〇八五、一

電 信 案	電 信 案	外 務 省	職 種	事務人員	事務人員	支那金額 單位 四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百
				五九	二五九六	二、五、六、七、五、一
				三五	八五一	二、五、五、六、一
				二八	五六一	一、五、七、四、一
				七	二〇〇	二、〇、三、〇、一

RH'-0020

0229

Writer	七七	二一三五	五〇九〇
Barkeep	四	一三〇	二九六〇
Cook	六九	二〇二四	五六八七六
Barber	一〇	四二二	〇八〇〇
Barkeeper	六	一九五	五八〇〇
House Keeper	一五	三一九	五八七〇
Orderly	二	四五	七六〇

電信案  
外務省

Janitor	一	二二三	四〇〇
Unwash	三	六九	一三〇〇
Barber	九	二六九	六五〇
Leather Man	一	三〇	八〇〇
Laundry Man	一	一〇	三六〇
Art Artist	三	三九	一三三〇
Sign Painter	一	一〇	二八〇

電信案  
外務省

RH'-0020



Designer	二	四三	一〇九二一
Tailor	二	五六	一四〇一
Sawmills	六	一〇六	二二〇一
Piano Tuner	三	八ノ	一一二〇一
Typewriter Repair-Man	三	七一	一一一〇一
Telephone Repair Man	一	二五	二〇〇一
Cable - <del>System</del> Splayers	三	一〇	一〇〇一

電信 務 外 務 省

Line Man	三	一八〇	一一六〇一
Auto Diesel Mechanic	二	四三	一一二六〇一
Aut. Mechanic	三	八三	一一一〇〇一
Truck Driver	一八	四二四	一一〇〇〇一
Heavy Labour	三	六九	一一〇〇〇一
Superintendent	一	二三	一〇〇一
X-Ray Man	一	二	一〇〇一

電信 務 外 務 省

RH'-0020

0231

Doctor	二	三三	二〇〇一
Dentist	一	三〇	一〇〇一
Dentist Assistant	二	八一	一九〇一
Fire Marshall	二	六〇	二一〇一
Foreman	二	四六	一五〇一
Counsellor	一	八九	四〇〇一
Manager	六	一四五	三六七一

電信案 外務省

Assistant Manager	一	二二	七〇〇一
Accountant	一	三〇	八〇〇一
Secretary	二	四七一	一〇九六一
Stenographer	一	三〇	六〇〇一
Book Hands	二	一一	二四〇一
Book-keeper	一	二三	六〇〇一
Photographer	一	三〇	七〇〇一

電信案 外務省

RH'-0020

0233

電 信 案	電 工	水 道 工	大 工	土 工	輕 務 部 者	重 務 部 者	(四) 日 簿 勞 務 者	
							職 種	種別人員
							技 術 人 員	技 術 人 員
							三、九、五、八	一、一、九、三、七
							二、四、三、二、一	二、九、三、七、三、一
							外 務 省	外 務 省

電 信 案	K. P.	Interpreter	Technician	7	161	5,000	768	2,077	3,660	4,697	5			
												種別人員	技 術 人 員	
												技 術 人 員	技 術 人 員	
												一、二	三、二	三、六、四、一
												外 務 省	外 務 省	

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan  
国立公文書館 アジア歴史資料センター  
Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan



電 信 業	教習部ボーイ						
	二四						
外 務 省	三九六						
	二〇七						
電 信 業	通訳						
	一〇						
外 務 省	二〇七						
	二〇七						
電 信 業	タイロスト						
	一七						
外 務 省	五〇四						
	五〇四						
電 信 業	パーキマ						
	七五						
外 務 省	一七二						
	一七二						
電 信 業	合計						
	七二四七六						
外 務 省	七三三						
	七三三						
電 信 業							
外 務 省							

電 信 業	自動車						
	七三五						
外 務 省	一八四						
	一八四						
電 信 業	道者						
	九五二						
外 務 省	一九九						
	一九九						
電 信 業	女子						
	八〇二七						
外 務 省	九五四						
	九五四						
電 信 業	陸軍工						
	二八六						
外 務 省	八二三						
	八二三						
電 信 業	戦機機工						
	一八五九						
外 務 省	五〇五						
	五〇五						
電 信 業	スック						
	六一三						
外 務 省	三六七						
	三六七						
電 信 業	ハウスボーイ						
	二〇四						
外 務 省	二〇四						
	二〇四						

RH'-0020

0234

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

P. 440.1

外務省

昭和二一 二九六二 平 福島 六月十二日一四五八發 絡設  
 十三日一四四〇着

吉田 總裁 福島縣内務部長

(警察無電經由)

(五月分勞務月報の件)

五月分勞務月報中D項の未拂繰越額二十五萬六千七百七十六圓  
 七十三錢は六月八日支拂ひせり (了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經

記帳済

6478

電信案

外務省

三 其後天給物資品名員数等  
 十二  
 四 勤勞管理及勞働運初  
 五 五月分三谷町ヤン通牒書  
 「勞務統計表」欄の「報告」一連

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RH'-0020

0235

電信寫

P. 440.1

昭和二十一年六月十二日  
青田 陸軍 陸軍省  
十三日  
岡山縣知事

(附會)

(勞務月報〇件)

五月分勞務月報及賃金支拂状況

A、三三九六

B、三三三三

C、三三九九

D、一八三七七二四四四八

E、五七一(附會中)

配布先 文、電、陸軍省、陸軍部、陸軍省、陸軍部、陸軍省、陸軍部、陸軍省、陸軍部

外務省

電信寫

P. 440.1

昭和二十一年六月十二日  
廣島 六月十二日一六〇發  
本省 十三日一五〇〇着  
廣島縣教育民衆部長

吉田 總裁

至急(警察無縁經由)

(勞務月報に關する件)

合第二一〇號電報の五月分勞務月報に關しては六月八日無電を以て既に報告済なるも重ねて報告す

一四五六三名(一四一八六名)一四〇六八名(一)支拂済五〇七七〇〇三、六三圓未支拂四八六一九九三、九八圓計九九三八九九七六一圓(四)とし

配布先 文、電、陸軍省、陸軍部、陸軍省、陸軍部、陸軍省、陸軍部、陸軍省、陸軍部

外務省

電信寫

P. 440.1

昭和二一 二九七四 平 長崎 六月十二日一七四五發 絡殿  
本省 十四日一〇一二着  
長崎縣知事

設 管 部 長

(至急)

(勞務月報提出方の件)

五月分勞務月報

イ、一二一六三

ロ、一二八一七

ハ、一一三九七

ニ、二五〇九一六圓九一錢

ホ、四八二二五圓六七錢

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、管、經

(丁)

外務省

記録簿

0422

電信寫

P. 440.1

昭和二一 二九八四 平 長崎 六月十四日一〇〇〇發 絡殿  
本省 十野 出得着  
第九號

(勞務月報)

買電合第ニ〇八號K編シ

A 一 R E S P O N D E N T I K I 一 〇 〇 〇 〇

常備者 左シ

掛月分繰越金 左シ

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設の庶、管、經

(丁)

外務省

記録簿

0421

電信寫

7440/

總 番 號	一 一 五 四 七
記 符	平
日 付	昭 和 二 一 年 六 月 二 一 日
時 分	一 時 〇 分
主 管	設

齋 良 縣 知 事  
 (至 急)  
 結 設 部 長

〔勞務月報(五月分)〕  
 先日貴縣菊山事務官上京の際係官より勞務月報五月分に關し疑  
 問の點を説明A B C D各項目合計再電方依頼し置きたるも今以て  
 御報告なく處理し得ざるに付大至急電を以て御報告願度

記帳済

0424

電信寫

7440/

總 番 號	一 一 三 二 二
記 符	平
日 付	昭 和 二 一 年 六 月 十 七 日
時 分	一 時 二 五 分
主 管	結 設

齋 良 縣 知 事  
 (大 至 急)  
 吉 田 總 裁

〔勞務月報(五月分)〕  
 貴縣五月分勞務月報數字崩れあり不明なるに付各項目合計至急再  
 電請上

記帳済

0423

RH'-0020

0238

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan

電信寫

P. 4408

昭和二一 三一四〇 平 奈良 六月廿二日六二三發 絡殿  
本省 六月廿四日九〇〇着  
吉田 總裁  
奈良 縣

(至 急)

(勞務者賃金支給方の件)  
A一四五七(常備四五三日備一〇〇四) B一三七八(常備四一八  
日備八六〇) C Bに同じ D一二九三八四五圓(常備八八一五〇圓  
日備一二〇五六九圓)常備八一五五分支給Eなし (了)  
配布先 文、電、絡設部長、秘、絡設庶、營、經

外 務 省

電信寫

P. 4401

昭 和 二 一 年 六 月 廿 五 日 十 二 時 分 給 殿  
記帳済

奈良縣知事

終戦總裁

(勞務月報(五月分))

勞務月報五月分に關し御面倒とは存ずるも左記御取調への上御  
同電願度

一D項合計一、二九三、八四五圓は六月四日附及び二十二日附  
貴電竝に米側勞務士官の總司令部への報告と一致するも前述  
貴電細則中には常備八八、一五〇圓、日備一二〇、五六九圓  
とありその合計二〇八、七一九圓をり何れが正しきや  
是れD項百三拾九萬圓とすれば一人當り平均九百圓強となり  
高きに失するの感あるも此の理由參考迄承知致し度し

電信寫

244.0.1

昭和二一 三三三三 平 靜岡 六月三十日一五三六發 絡設  
 終連設營部長 本省 七月一日〇九〇〇着 靜岡縣

(勞務月報)  
 勞務月報 A 五 B 四 C 四九 D 二二、五六三圓二三錢也なし  
 繰越なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設庶、營、經 (了)

外務省

0428

電信寫

244.0.1

昭和二一 三三〇三 平 松山 六月二十八日一五三〇發 絡設  
 本省 二十九日〇九三〇着 愛媛縣知事

設營部長 (六月勞務月報)  
 六月勞務月報二〇五九  
 四〇A 勞務 A 三一組合結成  
 四〇B 勞働爭議二  
 二、七、八、九各項 五九  
 一〇〇A 二六〇〇二圓二〇錢  
 一〇〇B 六九一四圓八〇錢

配布先 文、電、絡秘、絡設庶、營、經 (了)

外務省

0427

記帳済

RH'-0020

0240

31

電信寫

24.4.0.1

昭和三一 三三七二 平 佐賀 六月三十日一八〇〇發 絡設  
本省 七月二日〇九二〇着

終戦連絡次長 至急

佐賀縣知事

（六月分勞務月報に關する件）  
勞務月報六月分

A、四九五

B、四七〇

C、六〇二

D、二一九四二四圓二二錢

註、五月下旬分五九、五三〇圓、六月上、中旬か一二七、九八  
一圓

E、なし

配布先 文、電、絡秘、絡設庶、營、經

外務省

部帳齊

△0429

RH'-0020

0241

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan